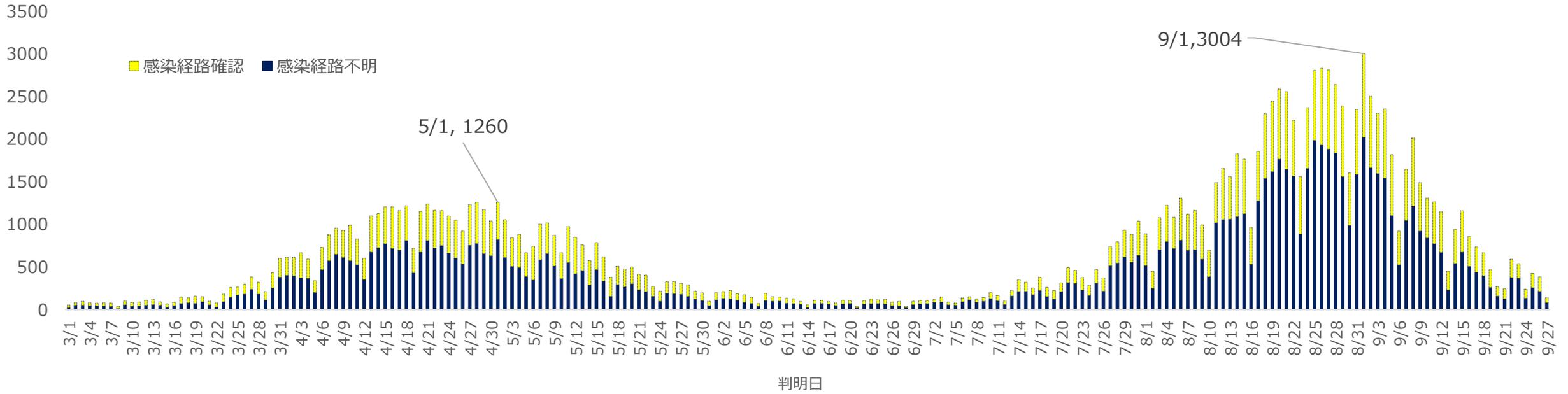


- | | | |
|---|-------------------|--------|
| 1 | 陽性者数等の推移 | P2~14 |
| 2 | 市内・市外の比較 | P15~18 |
| 3 | 感染経路 | P19~22 |
| 4 | 感染エピソード | P23~29 |
| 5 | 感染・療養状況とワクチンの接種状況 | P30~35 |

1 陽性者数等の推移

陽性者数の推移



3月1日～緊急事態宣言解除
黄信号点灯
4人以下でのマスク会食の徹底
歓送迎会・謝恩会・宴会に伴う花見の自粛要請
大阪市全域の飲食店及び遊興施設の時短要請
府民への不要不急の外出自粛要請等

3月26日 本部長会議において、府全域時短要請
(21時まで)を決定(4月1日から)

3月31日 まん延防止等重点措置要請
4月1日～
大阪府全域の飲食店及び遊興施設の時短要請(21時まで)

4月5日～まん延防止等重点措置適用
重点措置を講じるべき区域(大阪市)
時短要請(20時まで)

4月7日 赤信号点灯(医療非常事態宣言)
自粛要請
4月8日 府域における不要不急の外出移動
自粛要請

4月9日 週末の外出移動自粛要請

4月14日 大学等でのオンライン授業実施や
学校での部活動休止、テレワーク
徹底等を要請

4月20日 緊急事態宣言発出要請

4月23日 緊急事態宣言発出決定

4月25日 緊急事態措置適用(～6月20日まで)
不要不急の外出自粛要請、飲食店・一部
施設への休業要請等

6月18日 緊急事態宣言解除決定
まん延防止等重点措置適用決定

6月21日～緊急事態措置解除・まん延防止等重点措置適用
重点措置を講じるべき区域(33市)
時短要請(20時まで)
重点措置対象区域外(10町村) 時短要請
(21時まで)
※酒類提供は原則自粛。
ただし、ゴールドステッカー認証店舗等で、同一グルー
プの入店を原則2人以内は提供可能11時～19時
※区域外は20時)
カラオケ設備の利用自粛 等

8月2日 緊急事態措置適用(～9月30日まで)
不要不急の外出自粛要請、飲食店・一部
施設への休業要請等

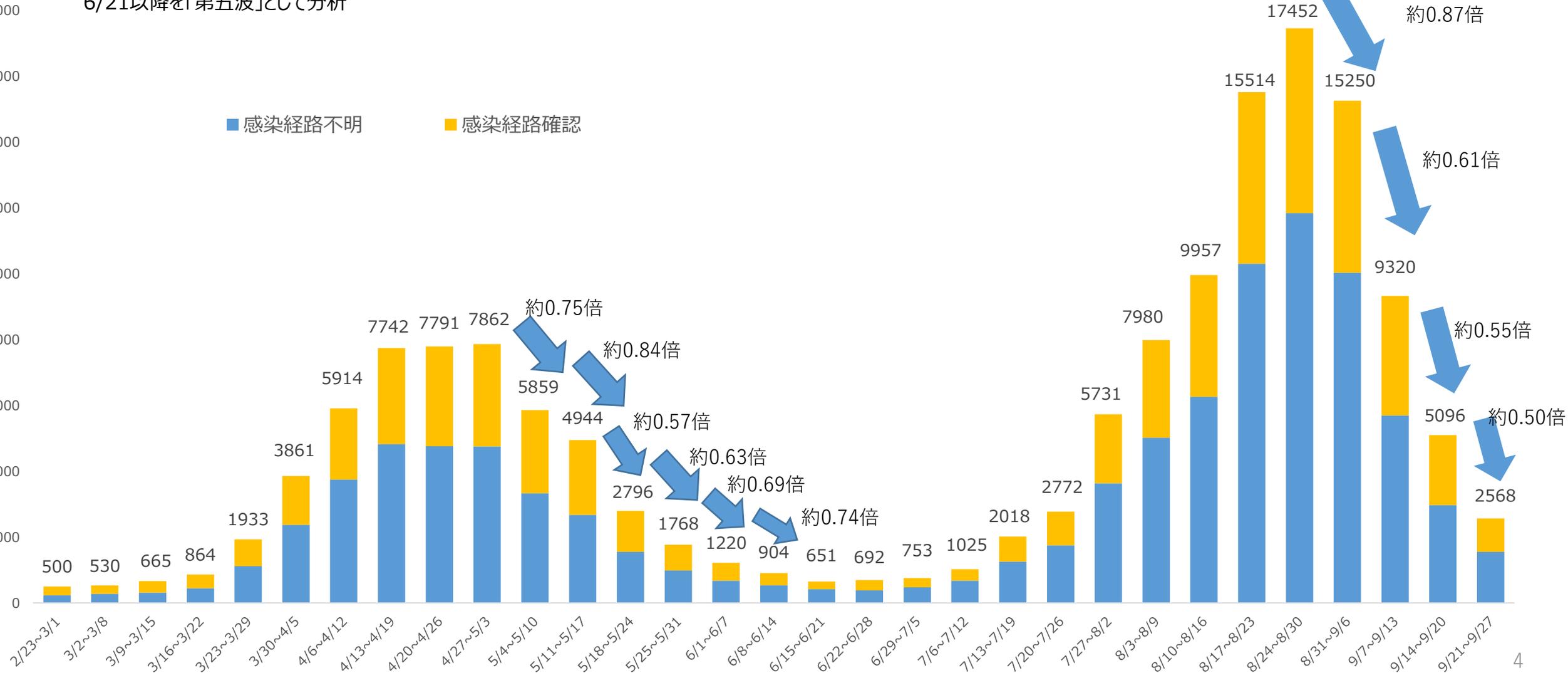
8月20日 適切な入場整理等の再要請
(百貨店地下食品売り場は通常営業時の半数程
度の入場者を目安)

8月25日 府立学校への部活動原則休止
(市町村立学校・私立学校等へは休止を要請)

7日間毎の新規陽性者数(9月27日時点)

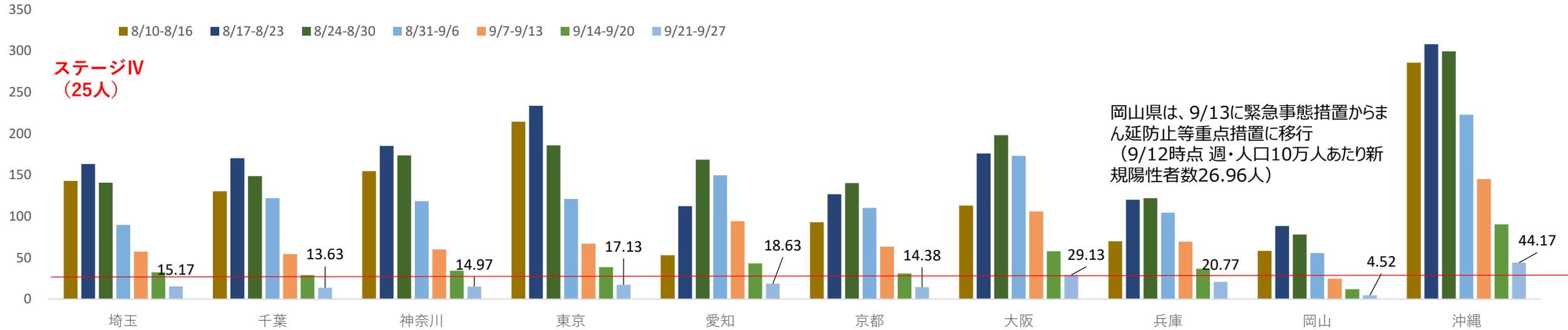
◆ 新規陽性者数は第四波を上回る速度で急激に減少。
しかし、直近1週間で平均約367名/日の新規陽性者数が確認されており、依然、高水準(第五波当初 100人弱/日)。

3/1~6/20を「第四波」、
6/21以降を「第五波」として分析



各都道府県 週・人口10万人あたり新規陽性者数の状況

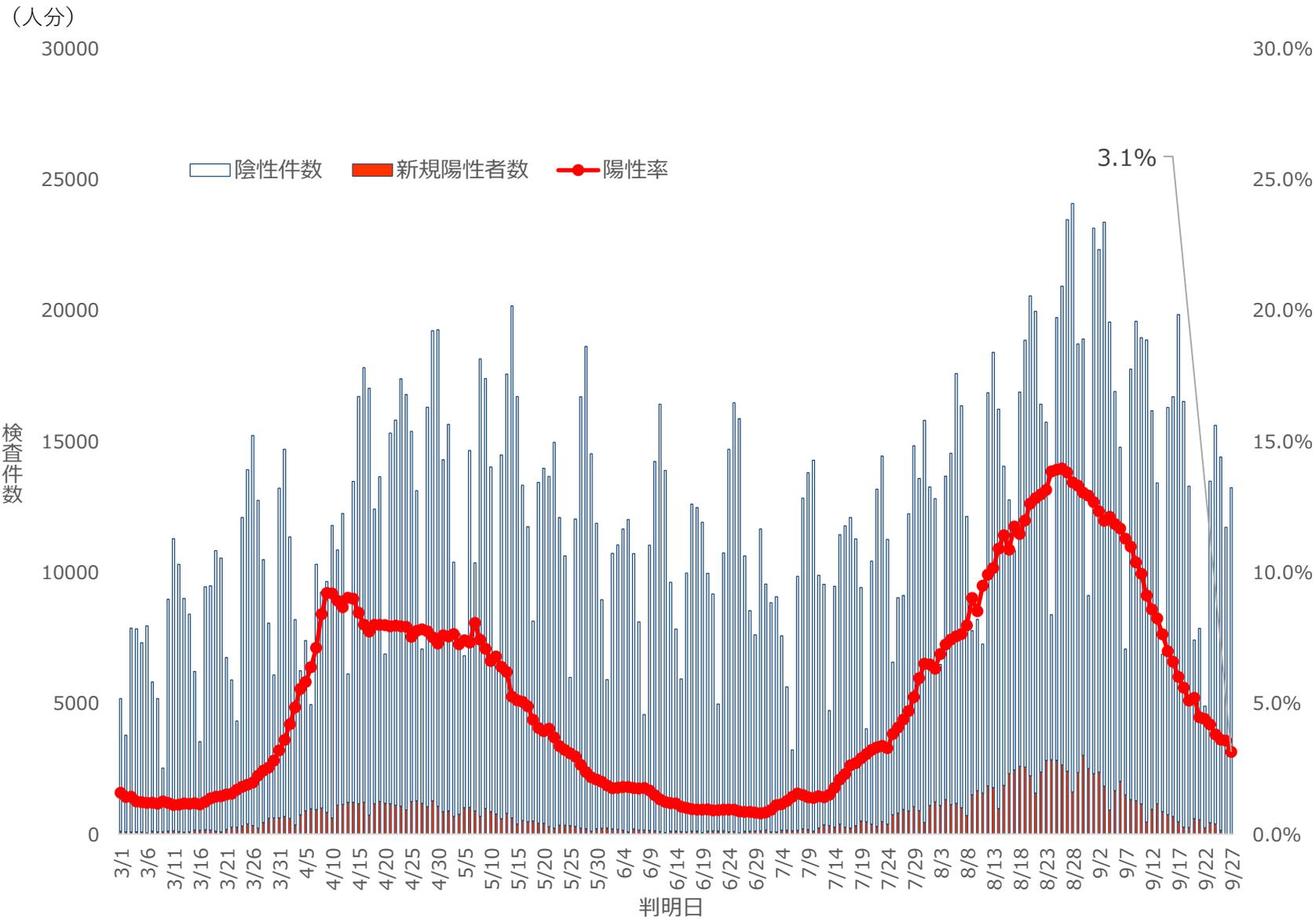
◆ 現在、緊急事態措置が適用されている以下の都府県のうち、大阪府と沖縄県を除き、分科会指標ステージⅣの基準（25人）を下回っている。なお、9月13日より緊急事態措置からまん延防止等重点措置に移行した岡山県は、まん延防止等重点措置による効果は今後現れてくると考えられるが、現時点では緊急事態措置解除後も減少が続いている。



7日間新規陽性者数移動平均 前週増加比	東京都	大阪府	(参考) 岡山県
8/17-8/23 (前週 8/10-16)	1.09倍	1.56倍	1.52倍
8/24-8/30(前週 8/17-8/23)	0.80倍	1.12倍	0.88倍
8/31-9/6(前週 8/24-8/30)	0.65倍	0.87倍	0.67倍
9/7-9/13(前週 8/31-9/6)	0.55倍	0.61倍	0.44倍
9/14-9/20(前週 9/7-9/13)	0.58倍	0.55倍	0.48倍
9/21-9/27(前週 9/14-9/20)	0.44倍	0.50倍	0.38倍

検査件数と陽性率

◆ 陽性率は8月下旬以降、減少。



【参考】自費検査を含む1週間の検査件数及び陽性率

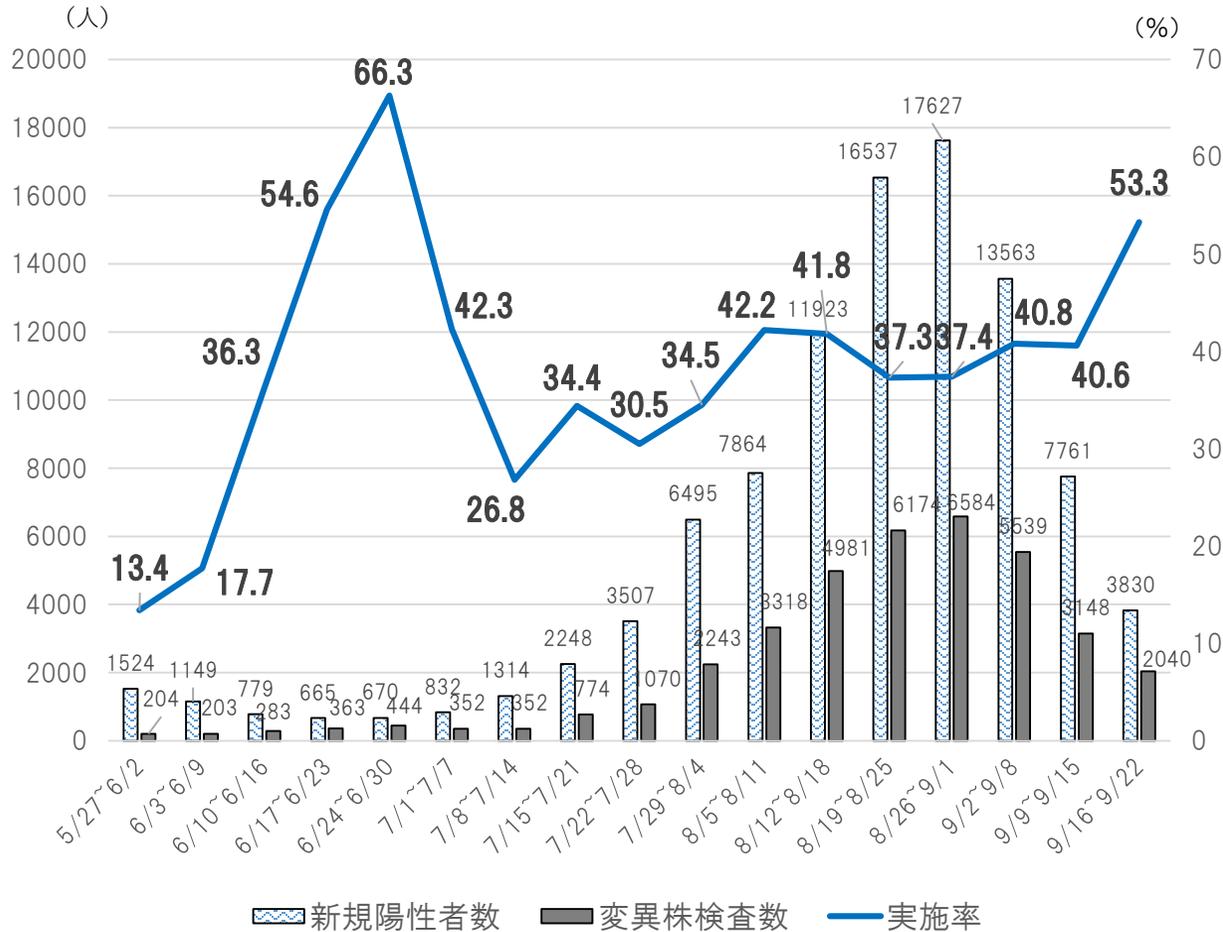
	検査件数 (自費検査含む)	新規陽性者数	陽性率 (自費検査含む)
8/23-8/29	162,043	17,405	10.7%
8/30-9/5	159,103	15,932	10.0%
9/6-9/12	132,459	9,792	7.4%
9/13-9/19	115,967	5,280	4.6%

※算出方法：「1週間の陽性者数 / 1週間の検体採取をした人数」

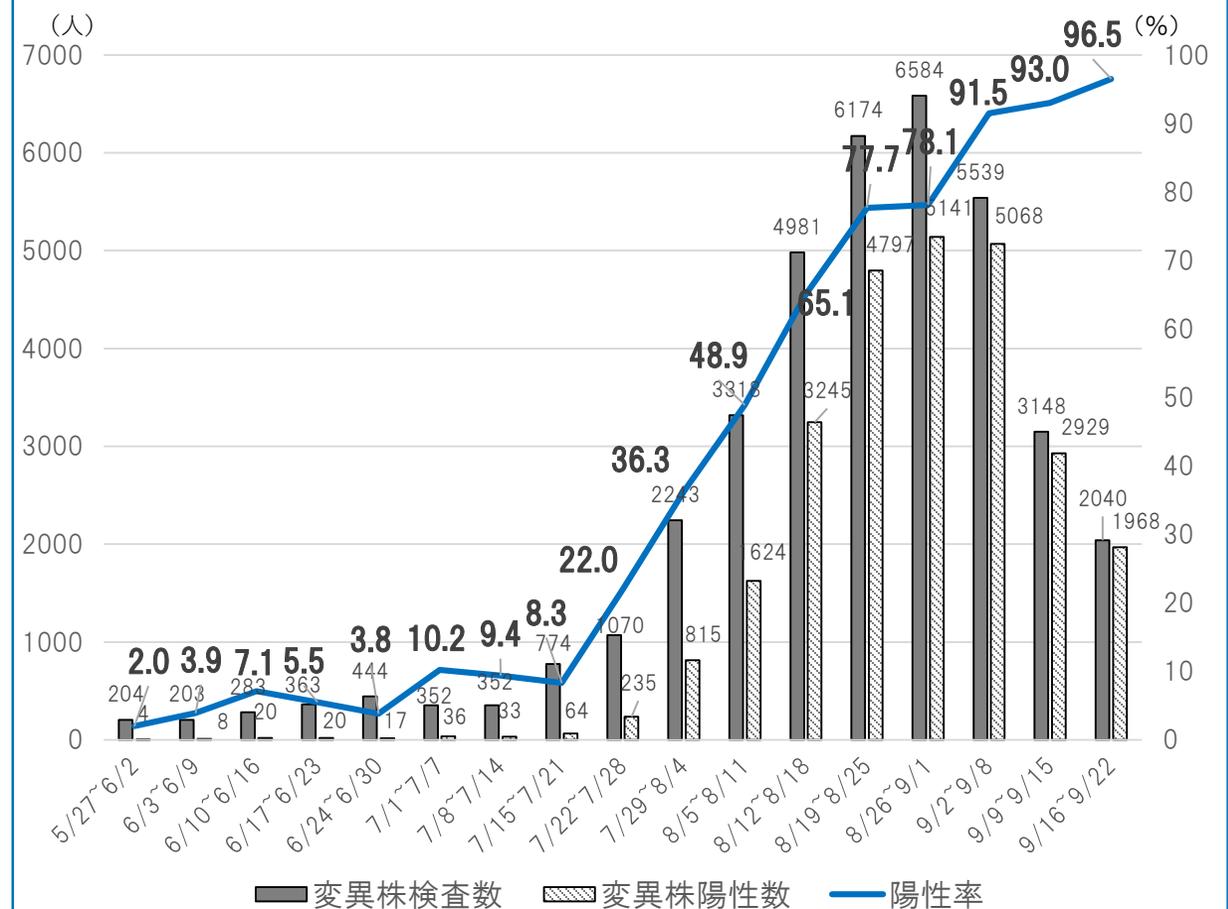
L452R変異株スクリーニングの実施率及び陽性率（9月22日時点）

◆ L452R変異株スクリーニング検査における直近1週間の陽性率はほぼ100%。

新規陽性者数及びスクリーニング検査数（実施率）



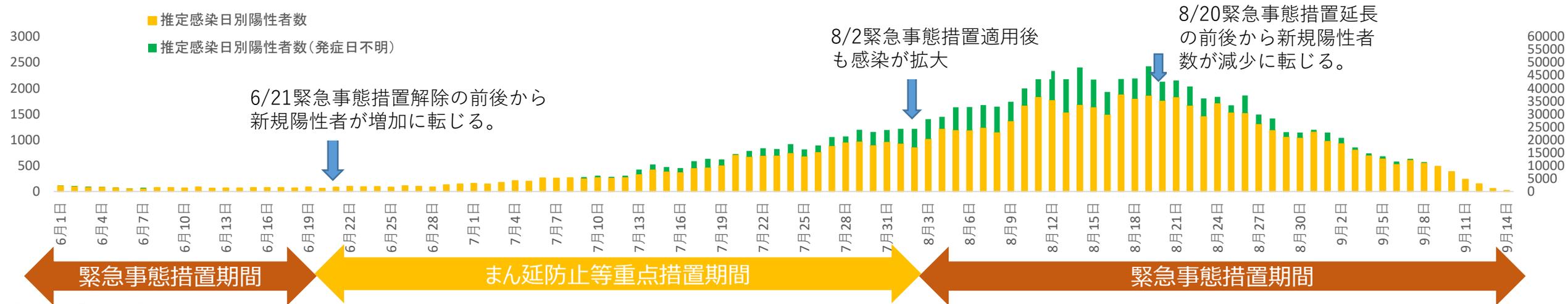
スクリーニング検査数と陽性数（陽性率）



○一般財団法人阪大微生物病研究会でのスクリーニングが始まった5月下旬から1週間毎に集計。（国が委託する大手民間検査機関分も含む）
 新規陽性者及びスクリーニング陽性数は当該週の公表数、スクリーニング検査数は当該週の結果判明数として、実施率及び陽性率を機械的に算出。
 ※スクリーニング検査数には、インド等への渡航歴がある者やデルタ株等陽性患者との接触歴がある者の検査数を含む。

大阪府 措置内容と推定感染日別新規陽性者数の推移 (9月21日時点)

◆ 6/21のまん延防止等重点措置移行後、推定感染日別新規陽性者数は徐々に増加。



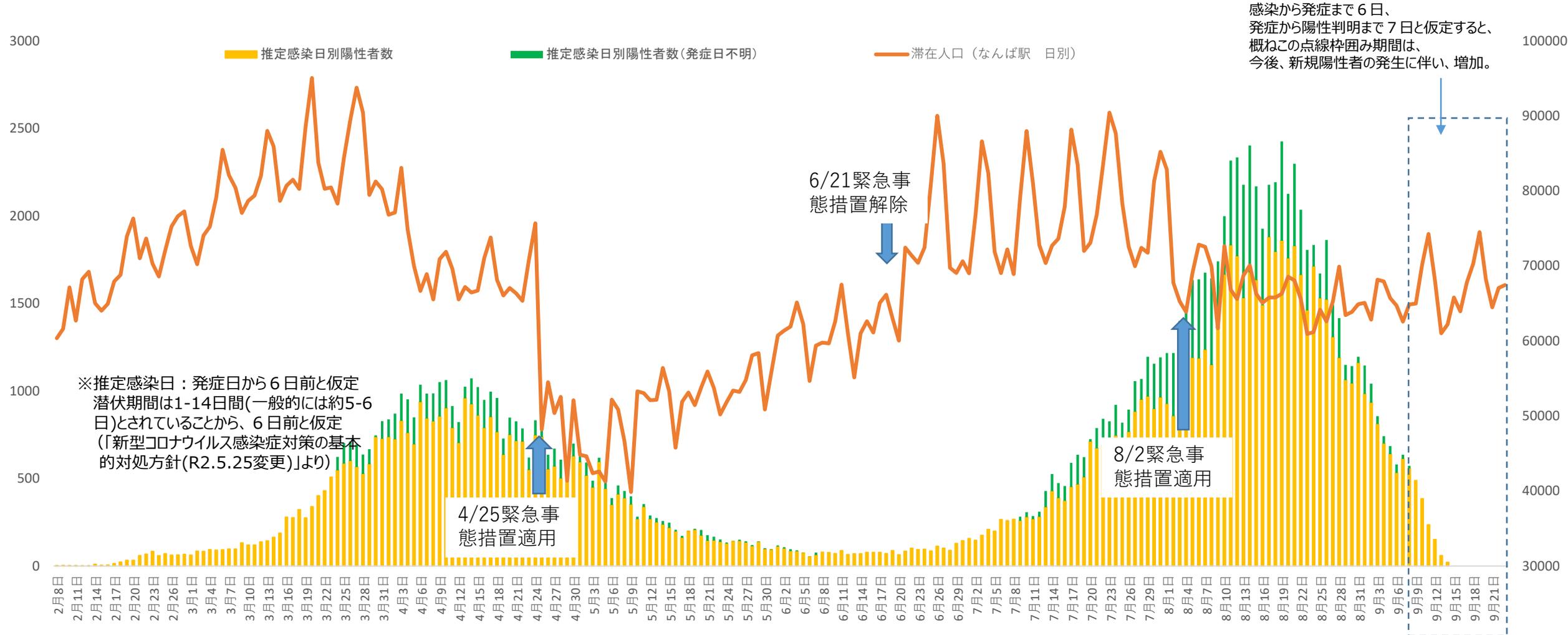
【主要要請内容】

	第四波 緊急事態措置 (6/1~6/20)	第五波 まん延防止 (6/21~8/1) 【33市】 ※区域外の10町村には別途要請	第五波 緊急事態措置 (8/2~9/30)
飲食店	<ul style="list-style-type: none"> ○酒類・カクテル提供 : 休業要請 ○酒類・カクテル提供無 : 時短要請等 (20時) 	<ul style="list-style-type: none"> ○時短要請等 (20時まで) ※区域外21時まで ※酒類提供は原則自粛。ただし、ゴールドステッカー認証店舗等で、同一グループの入店を原則2人以内は提供可能 (11時~19時) ※区域外20時まで 	<ul style="list-style-type: none"> ○酒類・カクテル提供 : 休業要請 ○酒類・カクテル提供無 : 時短要請等 (20時)
上記以外施設	<ul style="list-style-type: none"> ○1000㎡超 : 平日 時短要請等 (20時) 土日 休業要請 ○1000㎡以下 : 時短協力依頼等 (20時) 	<ul style="list-style-type: none"> ○1000㎡超 : 時短要請等 (20時) ※措置区域のみ 	<ul style="list-style-type: none"> ○1000㎡超 : 時短要請 (20時) 適切な入場整理等要請 (百貨店地下食品売り場は通常営業時の半数程度の入場者を目安) ○1000㎡以下 : 時短協力依頼 (20時) 入場整理等協力依頼 ※入場整理等要請は8/20~強化
イベント	<ul style="list-style-type: none"> ○平日 上限5000人かつ収容率50%、時短(21時) ○土日 無観客開催要請 	<ul style="list-style-type: none"> 収容率 : 100% (大声なし)、50% (大声あり) かつ 上限5000人、時短 (21時) 	<ul style="list-style-type: none"> ○上限5000人かつ収容率50%、時短要請等 (21時)

第四波・第五波 推定感染日別陽性者数と人流 (9月21日時点)

◆ 人流は横ばい傾向。6月21日に緊急事態措置からまん延防止等重点措置に移行し、人流の拡大とともに新規陽性者数が増加に転じたことから、今後の緊急事態措置解除による人流拡大とそれに伴う感染拡大が懸念。

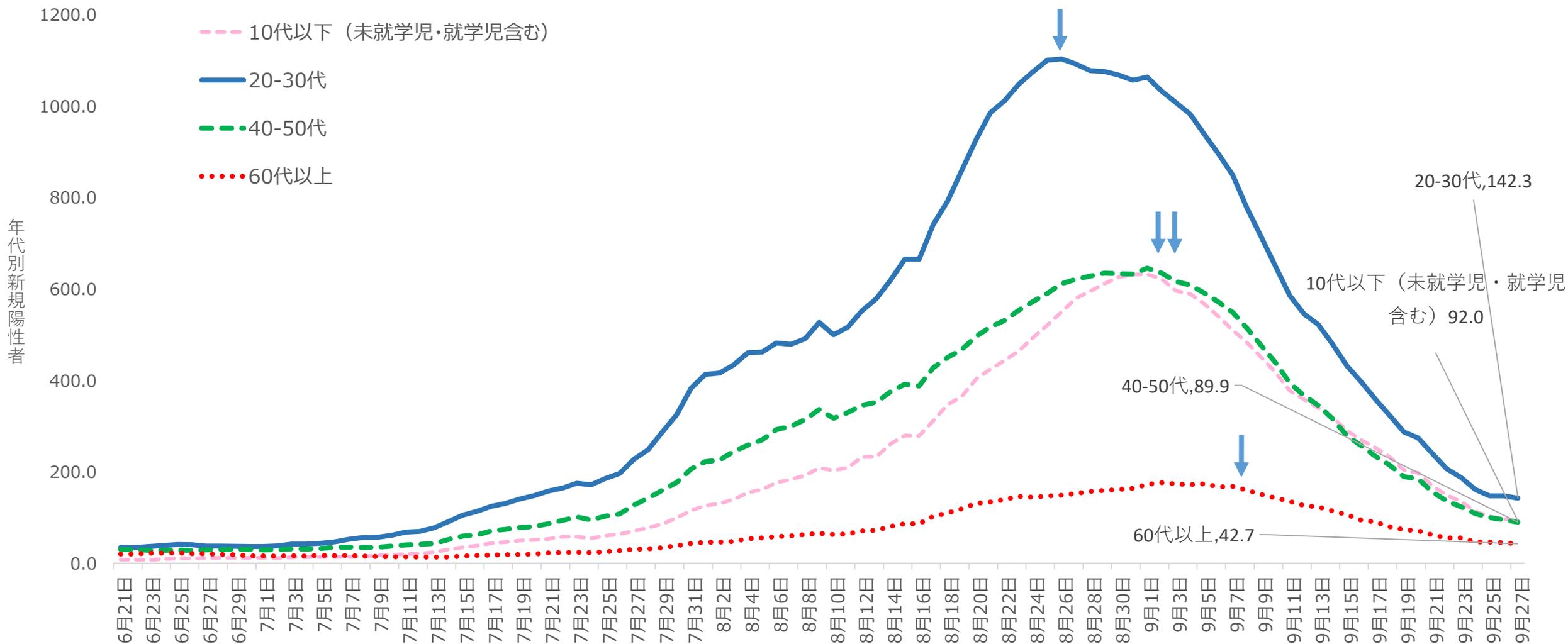
(3月1日以降9月21日までの判明日分) (N=129,637名(調査中、無症状19,528名を除く))



※有症状で発症日が確認できなかった事例について、陽性判明日から13日遡って算出(陽性者数に占める発症日不明の割合が10%を越えた4/6以降)
 人流は、駅中心半径500mエリアの各時間ごと滞在人口をカウント【出典：株式会社Agoop】

年代別新規陽性者数（7日間移動平均）の推移（日別）（9月27日時点）

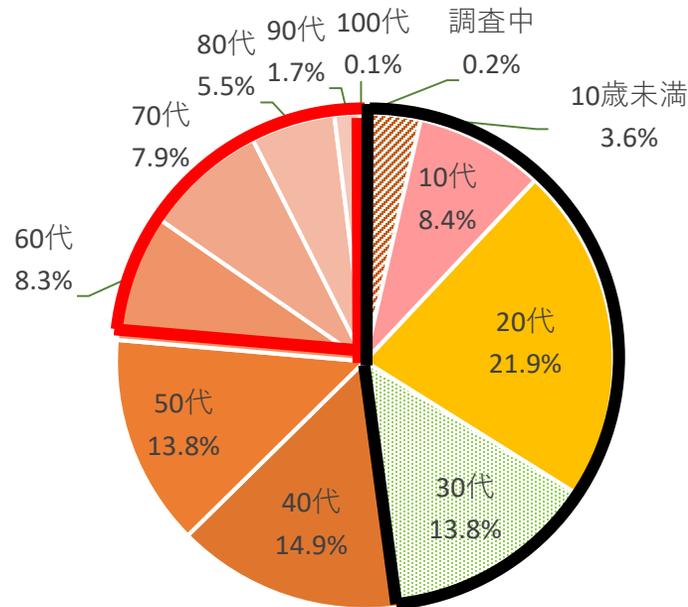
◆ 各年代の新規陽性者数が急速に減少。
 20・30代が最も早く減少し始め、その後、40・50代、10代以下がほぼ同時に減少、60代以上がやや遅れて減少。



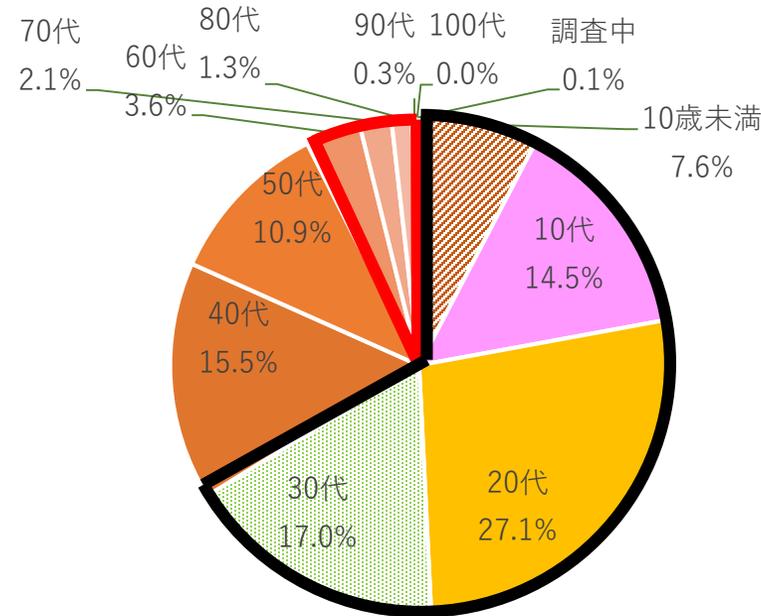
第四波・第五波の新規陽性者の年代構成（9月24日時点）

◆ 第四波と比べ、第五波は、新規陽性者数（年代不明を除く）に占める30代以下の割合が約66%と急増。デルタ株の影響により、これまで感染が少なかった10代以下が急増し、全体の約2割を占める。

第四波
(3月1日～6月20日)



第五波
(6月21日～9月24日時点)



	第四波	第五波
30代以下の割合 (うち、10代以下の割合)	47.7% (12.0%)	66.2% (22.1%)
40・50代の割合	28.7%	26.4%
60代以上の割合	23.4%	7.3%

※他、調査中0.2%

※他、調査中0.1%

「大阪モデル」モニタリング指標の状況

◆ 非常事態解除の目安を9月28日に満たす見込みではあるが、感染状況、医療提供体制の状況ともに、緊急事態措置からまん延防止等重点措置に移行した6月21日の水準と比べると高い状況。

区分	モニタリング指標		警戒の目安	非常事態の 目安	非常事態解 除の目安	警戒解除の 目安	6/21 緊急事態措置 解除・まん延防 止等重点措置 適用	9/21	9/22	9/23	9/24	9/25	9/26	9/27	現在の状況
感染状況	分科会 指標	①直近1週間の人口10万人あたり新 規陽性者数	15人以上 (約189人/ 日)	25人以上 (約315人/ 日)	—	—	7.39	49.90	43.45	39.84	34.23	31.49	30.57	29.13	減少
医療提供 体制	分科会 指標	②病床利用率 重症・軽症中等症ともに確保病床数を 分母として算出	20%以上	50%以上	7日間連続 50%未満	7日間連続 20%未満	24.5%	55.5%	41.8%	38.6%	40.3%	34.1%	35.3%	36.1%	9/22より6日間連続で50%を下回る。
	独自指標	③重症病床利用率 一般医療と両立可能な病床数を分母と して算出	20%以上	60%以上	7日間連続 60%未満	7日間連続 20%未満	44.0% (30.6%)	59.7% (31.6%)	54.1% (28.6%)	54.1% (28.6%)	52.5% (27.8%)	52.8% (27.9%)	52.8% (27.9%)	47.8% (25.3%)	9/21より7日間連続で60%を下回る。

【参考指標】

医療提供 体制等	①軽症中等症病床利用率	—	—	—	—	23.6%	60.8%	44.6%	40.8%	43.0%	35.4%	36.9%	38.5%	減少
	②宿泊療養施設部屋数利用率	—	—	—	—	5.6%	19.0%	16.3%	15.1%	13.8%	12.2%	11.4%	10.6%	減少

- ・6月21日の重症病床利用率における重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者を除く。
- ・括弧内は、確保病床数を分母として算出

新型コロナウイルス感染症対策分科会におけるモニタリング指標の状況

◆ 各指標の数値は、ステージⅣ（緊急事態措置適用）の基準を超過しており、緊急事態措置からまん延防止等重点措置に移行した6月21日と比べると高い状況。

指標		ステージⅣ 目安	ステージⅢ 目安	6/21 緊急事態措置解除・まん延防止等重点措置適用	9/21	9/22	9/23	9/24	9/25	9/26	9/27	9/27時点の ステージⅣの目安に 対する状況	
医療提供体制等の負荷	医療のひっ迫具合	①確保病床占有率	50%以上	20%以上	24.5% (664/2,710)	55.5% (1,876/3,378)	41.8% (1,410/3,377)	38.6% (1,304/3,377)	40.3% (1,360/3,375)	34.1% (1,156/3,394)	35.3% (1,197/3,394)	36.1% (1,229/3,403)	○
		②入院率	25%以下	40%以下	37.1% (644/1,791)	20.4% (1,876/9,210)	17.8% (1,410/7,935)	17.8% (1,304/7,308)	20.8% (1,360/6,532)	19.4% (1,156/5,952)	21.7% (1,197/5,521)	23.3% (1,229/5,267)	●
		③重症病床確保病床占有率	50%以上	20%以上	25.7% (217/843)	33.0% (423/1,283)	31.6% (405/1,283)	31.6% (405/1,283)	31.2% (400/1,283)	31.3% (401/1,283)	31.3% (401/1,283)	30.0% (385/1,283)	○
		④人口10万人あたり療養者数	30人以上	20人以上	20.32	104.48	90.02	82.90	74.10	67.52	62.63	59.75	●
感染の状況	⑤陽性率 1週間平均		10%以上	5%以上	0.9%	4.5%	4.4%	4.2%	3.8%	3.6%	3.6%	3.1%	○
	⑥直近1週間の人口10万人あたり新規陽性者数		25人以上	15人以上	7.39	49.90	43.45	39.84	34.23	31.49	30.57	29.13	●
	⑦感染経路不明割合 1週間平均		50%以上	50%以上	64.1%	58.1%	58.9%	60.3%	60.1%	60.4%	60.5%	60.6%	●

入院率は、人口10万人あたり療養者数が10人以上の場合に適用する。ただし、新規陽性者が発生届が届け出られた翌日までに療養場所の種別が決定され、かつ入院が必要な者が同日までに入院している場合には適用しない。
6月21日の重症病床使用率における重症者数は、対応可能な軽症中等症患者受入医療機関等において治療継続をしている重症者を除く。

●：基準外 ○：基準内

【参考】新型コロナウイルス感染症対策分科会 緊急事態措置解除の考え方 指標の状況

指標	基準	9/12	9/13	9/14	9/15	9/16	9/17	9/18	9/19	9/20	9/21	9/22	9/23	9/24	9/25	9/26	9/27	基準に対する状況
確保病床使用率	50%未満	68.4%	70.9%	60.5%	56.1%	53.9%	52.3%	50.3%	52.5%	54.4%	55.5%	41.8%	38.6%	40.3%	34.1%	35.3%	36.1%	○
重症者用確保病床使用率	50%未満	49.0%	48.4%	42.4%	41.0%	39.2%	38.8%	38.6%	37.9%	37.5%	33.0%	31.6%	31.6%	31.2%	31.3%	31.3%	30.0%	○
入院率	改善傾向	12.3%	14.0%	12.9%	12.9%	13.2%	13.8%	14.7%	16.6%	18.5%	20.4%	17.8%	17.8%	20.8%	19.4%	21.7%	23.3%	○
中等症者数 (※1)	継続して減少傾向	1663	1762	1486	1375	1314	1264	1200	1284	1351	1453	1005	899	960	755	796	844	○
人口10万人あたり 自宅療養者数及び療養等調整中の数	60人程度に向かい 確実に減少	148.06	131.43	123.02	115.35	106.54	98.16	86.95	77.91	71.12	65.04	58.45	53.74	45.50	42.79	38.16	35.65	○
救急搬送 困難事案 (※2)	減少傾向	274	264							未公表							未公表	○
週・人口10万人あたり 新規陽性者数	2週間ほど継続的に 下降傾向	111.08	105.73	97.71	88.04	80.90	74.38	67.61	59.90	57.81	49.90	43.45	39.84	34.23	31.49	30.57	29.13	○

※1 中等症者数：分科会の「考え方」においても、「現在のところ、正確な情報が存在しないことから、アドバイザリーボードにおいて検討していく予定とされている。

上記「中等症者数」欄の数値は、入院している軽症中等症者数を記載。（国定義に基づき、HCU等入院者数は重症者数に計上しているため、府が日々公表している軽症中等症入院者数とは一致しない。）

※2 救急搬送困難事案：救急隊による『医療機関への受入れ照会回数4回以上』かつ『現場滞在時間30分以上』の事案（速報値）。総務省消防庁「各消防本部からの救急搬送困難事案に係る状況調査の結果」に基づき、大阪市及び堺市消防局の合計件数を記載。

●：基準外 ○：基準内

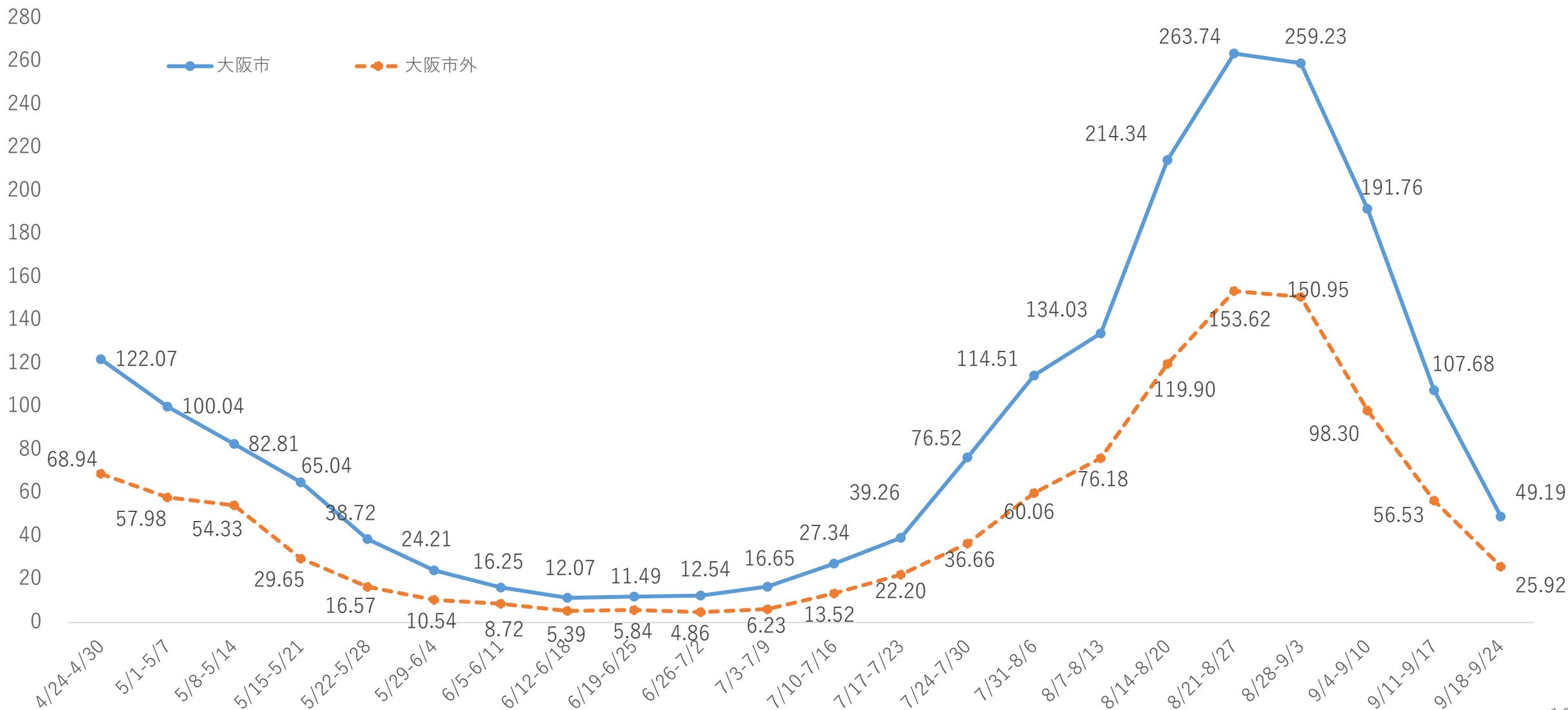
本解除の考え方は、国において決定されたものではないことから、参考として掲載

2 市内・市外の比較

大阪市・市外の陽性者比較（人口10万人あたり 1週間単位）

※市内外は居住地による
 ※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

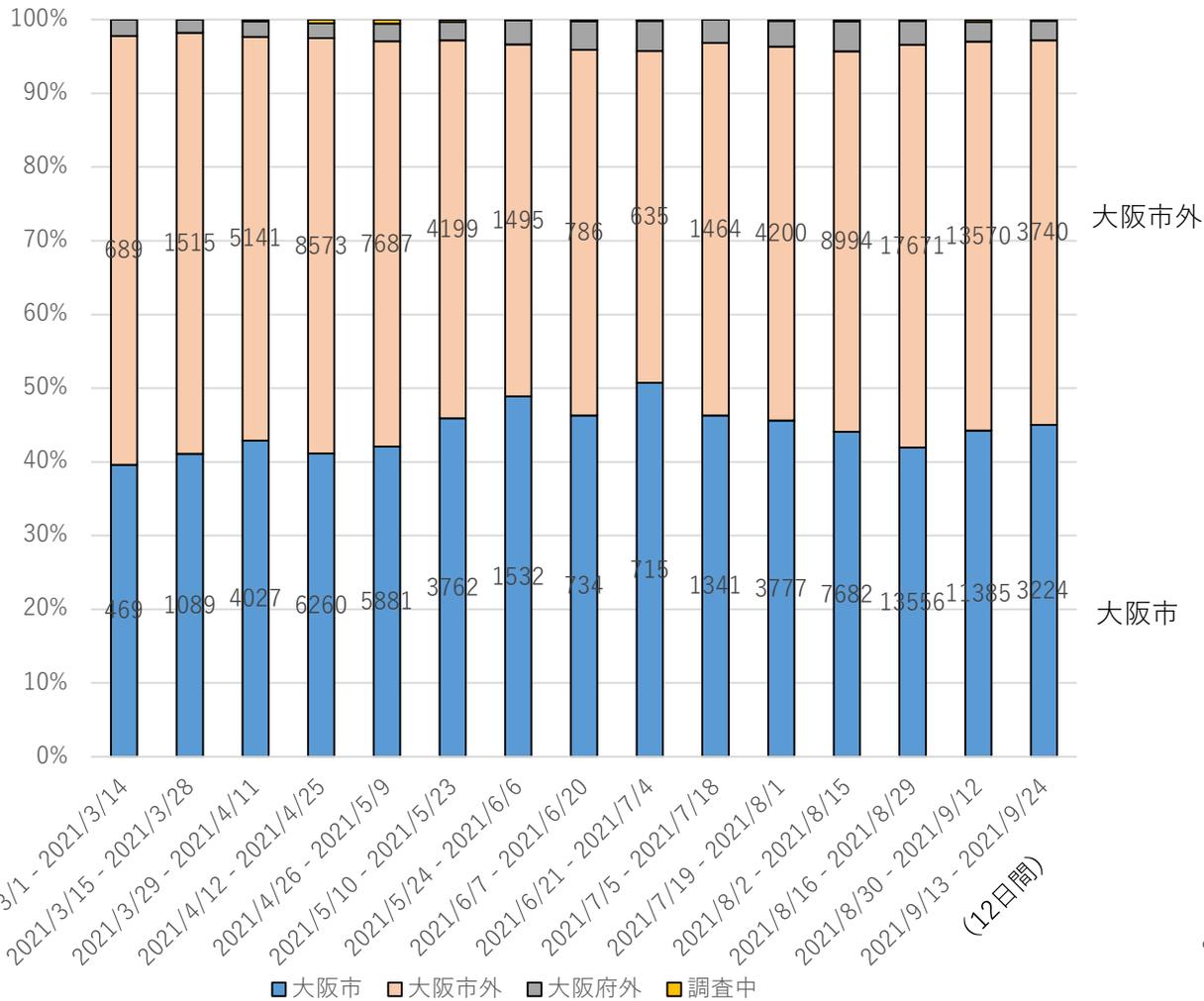
◆ 市内・市外ともに、8月下旬以降減少しているが、依然、分科会指標ステージⅣの基準（25人）を超過。



陽性者の居住地

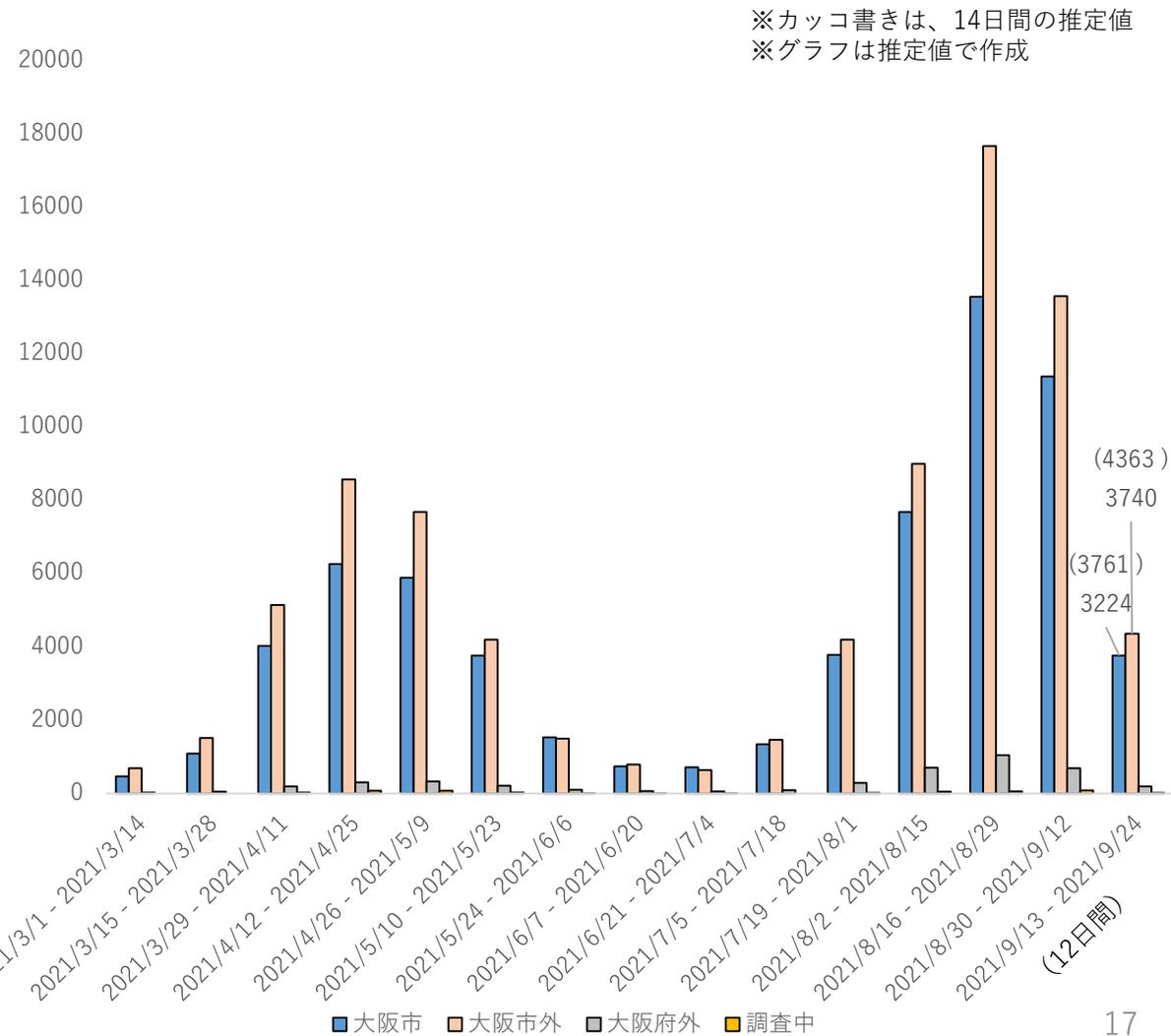
◆ 大阪市内居住者が4割強、市外が約5割。

陽性者の居住地区分（割合、2週間単位）



(3月1日以降9月24日までに判明した150,536事例の状況)

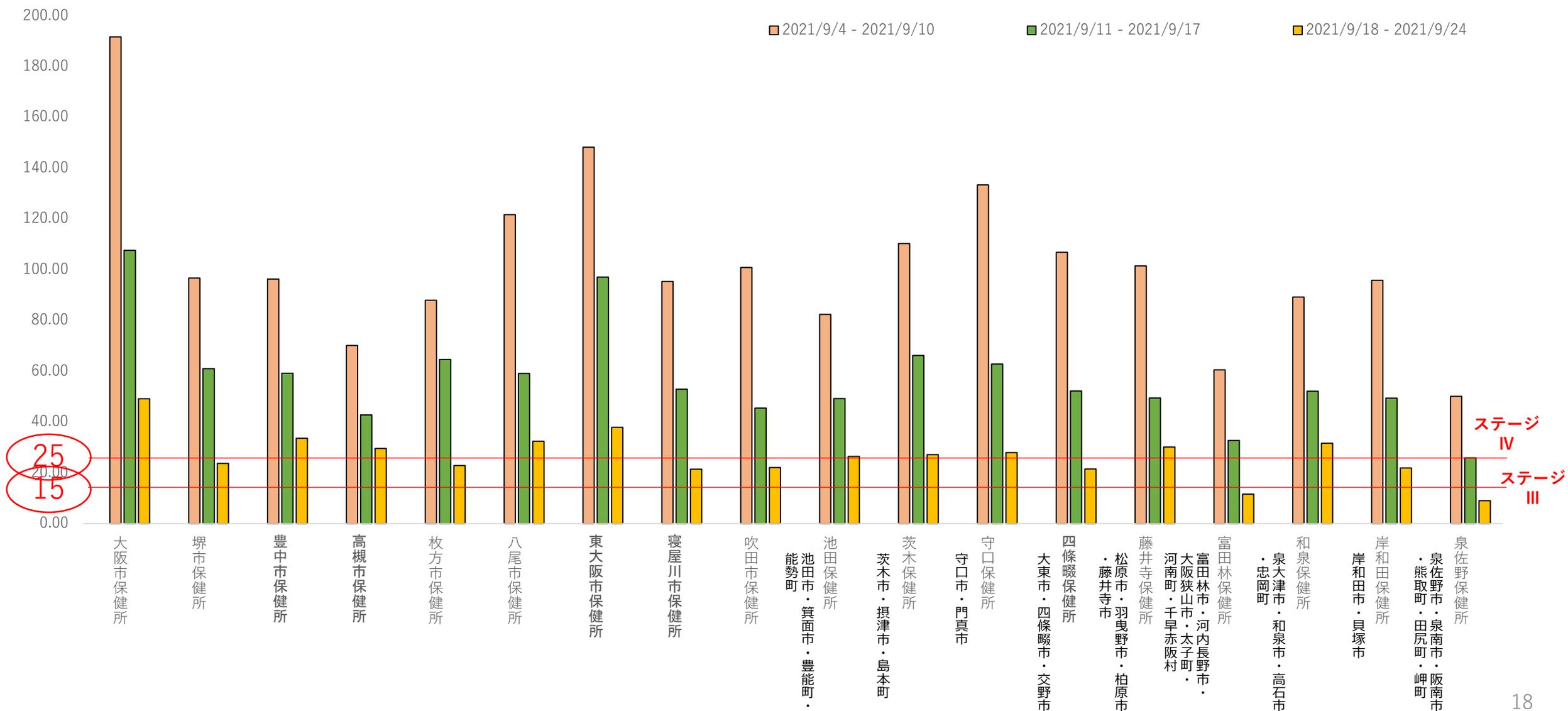
陽性者の居住地区分（実数、2週間単位）



保健所管内別陽性者比較（人口10万人あたり）（9月24日時点）

※居住地による
※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

◆ 各保健所管内で新規陽性者数は減少しているが、一部管内を除き、ステージⅣの基準（25人）程度かそれ以上。



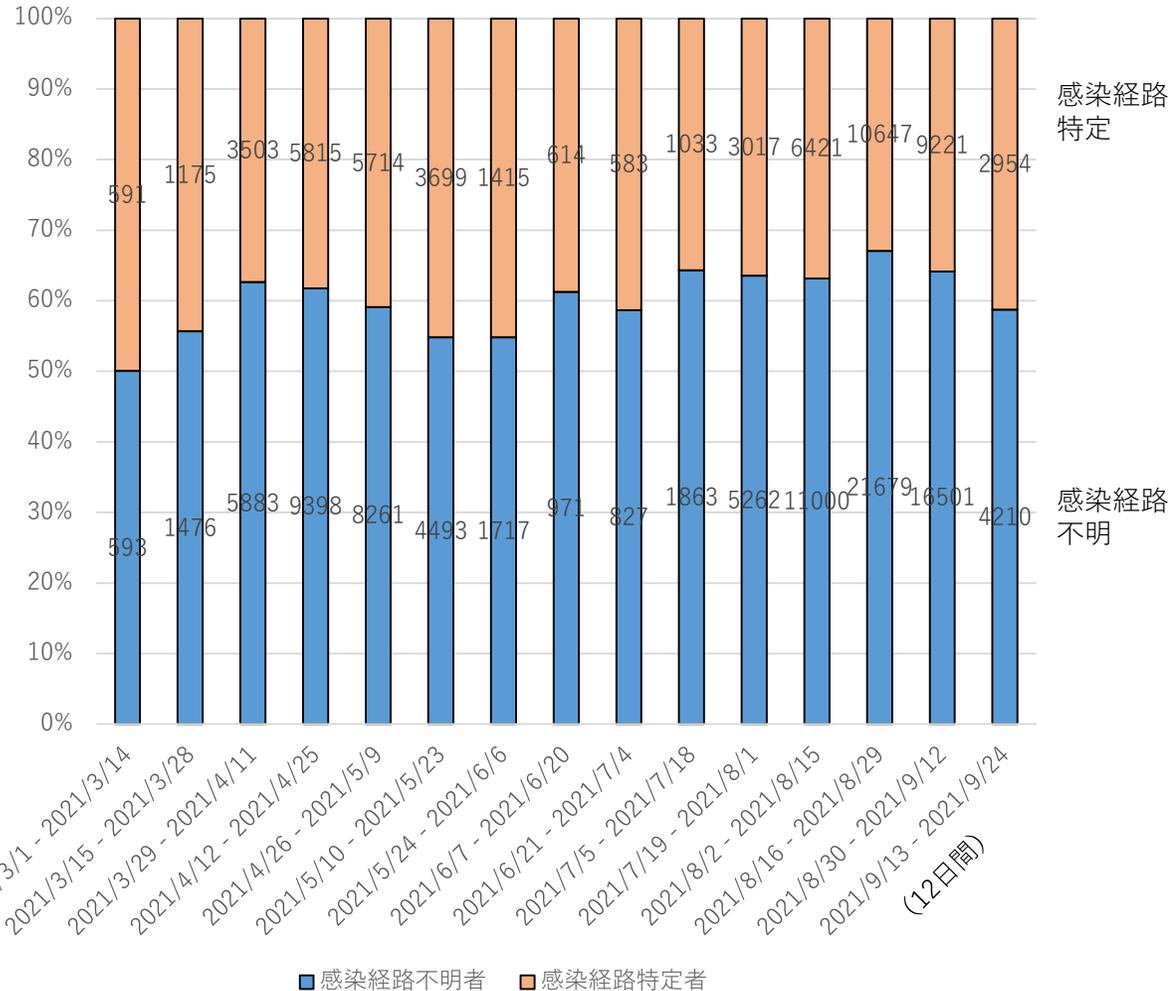
3 感染経路

陽性者の感染経路の状況

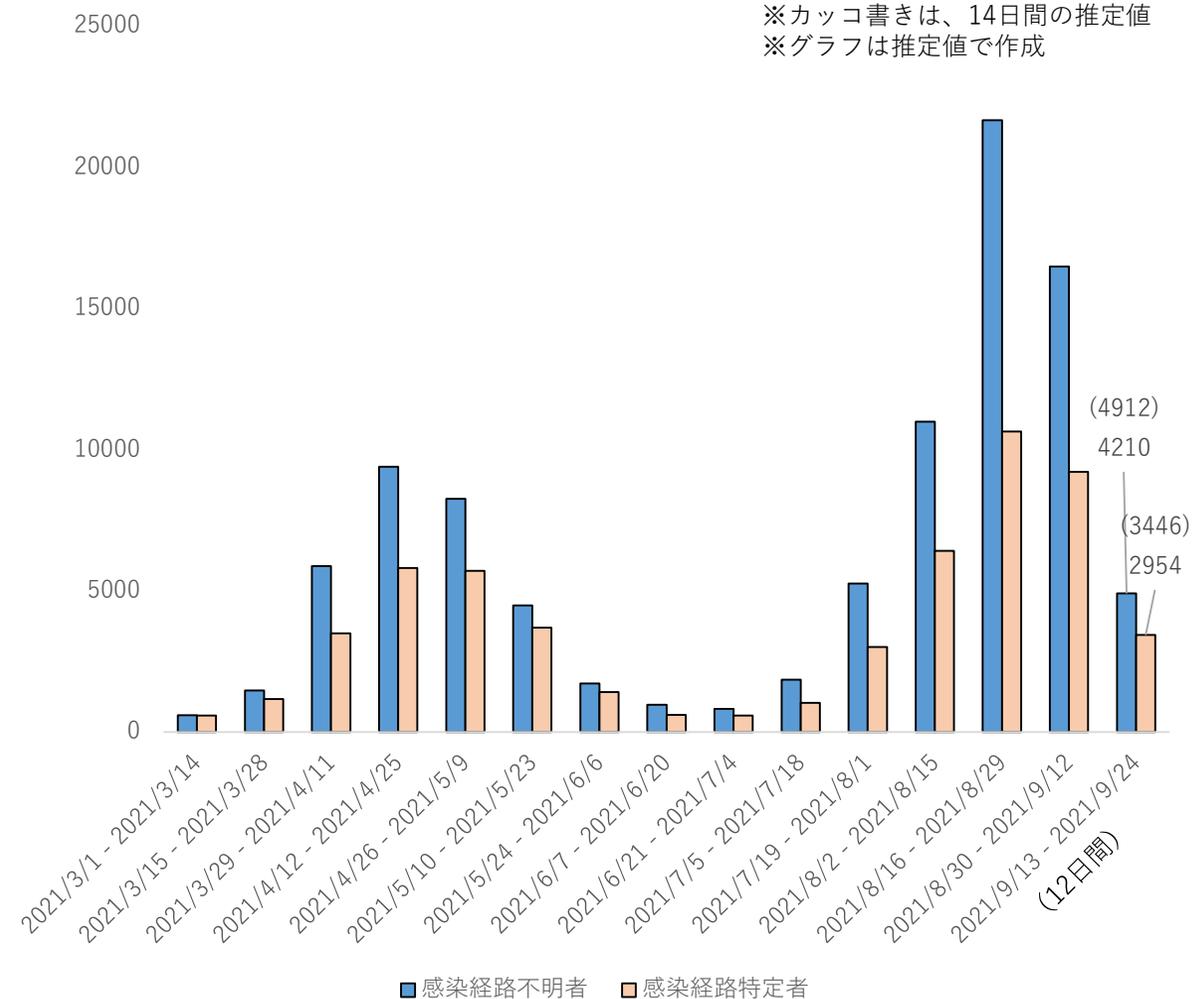
◆ 感染経路不明の割合は6割程度と依然多い。

(3月1日以降9月24日までに判明した150,536事例の状況)

感染経路の状況 (割合)



感染経路の状況 (実数)



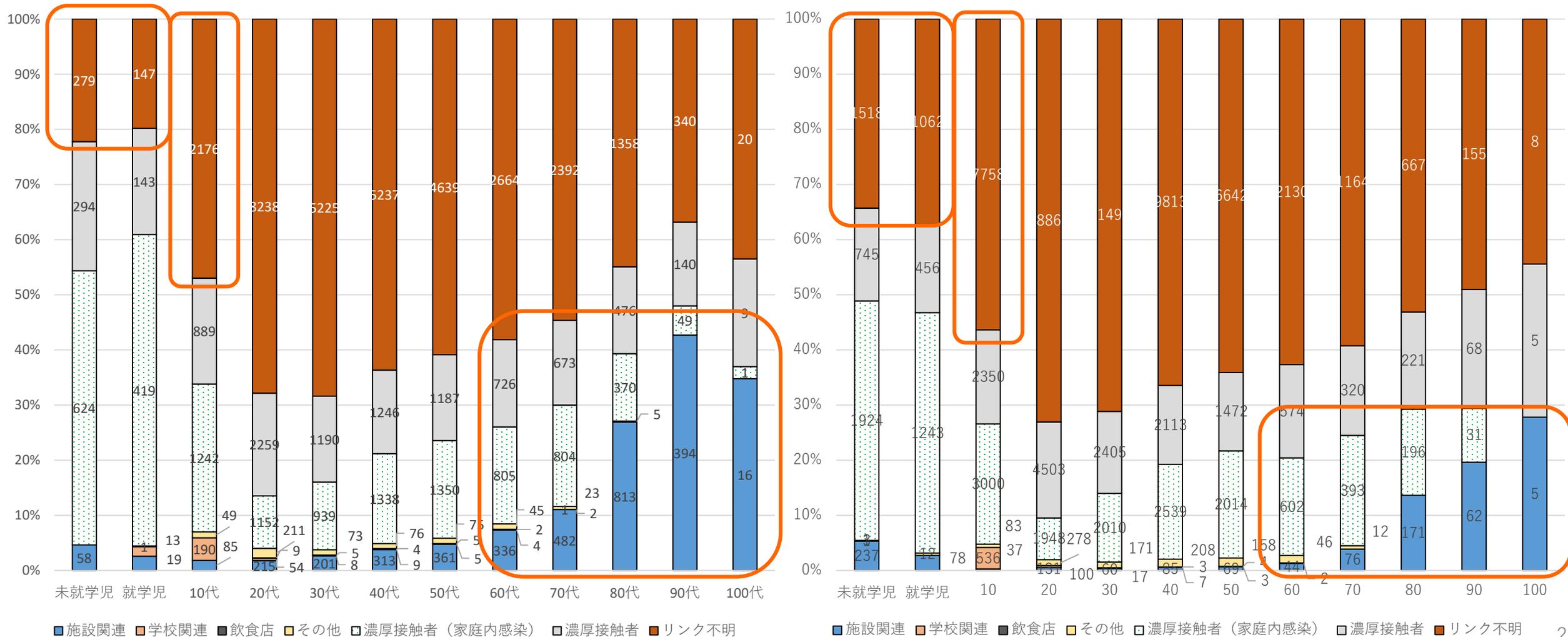
第四波・第五波の感染経路（年代別）（9月24日時点）

◆ 第四波と比べ、第五波では、未就学児、就学児、10代の感染経路不明の割合が増加。
一方、60代以上を中心に、施設関連の割合が大きく減少。

第四波 年代別感染経路

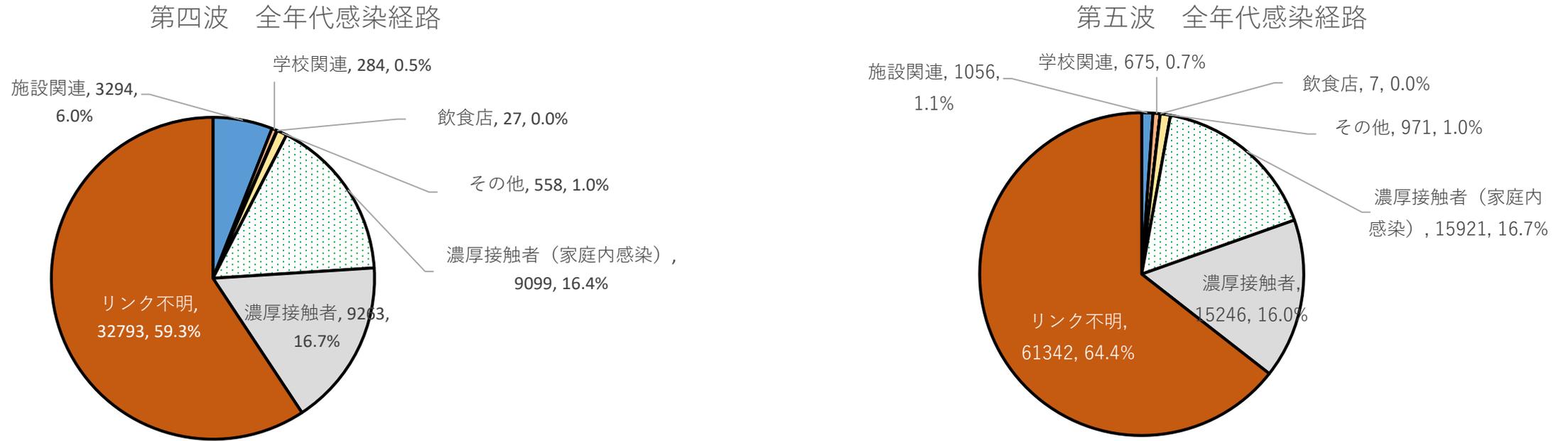
第五波 年代別感染経路

※年齢調査中を除く



第四波・第五波 感染経路（9月24日時点）

◆ 第五波の新規陽性者の感染経路は、施設関連が減少し、リンク不明が増加。



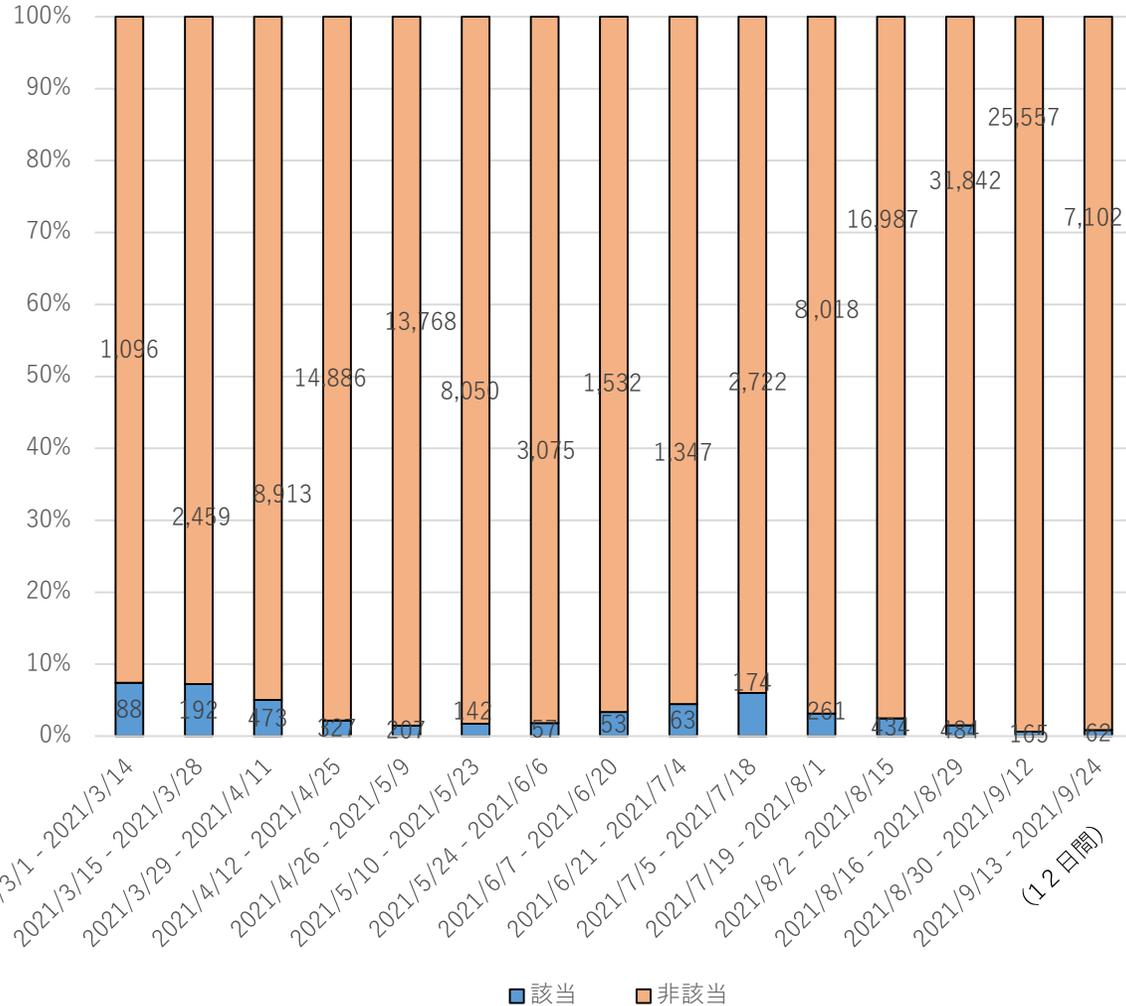
時点	施設 関連	学校 関連	飲食店	その他	濃厚接触者 (家庭内感染)	濃厚 接触者	リンク 不明
第二波	7.7%	0.5%	0.5%	0.4%	12.3%	18.6%	60.0%
第三波	13.0%	1.2%	0.2%	1.4%	16.7%	14.8%	52.7%
第四波	6.0%	0.5%	0.0%	1.0%	16.4%	16.7%	59.3%
第五波 (6/21~9/24)	1.1%	0.7%	0.0%	1.0%	16.7%	16.0%	64.4%

4 感染エピソード

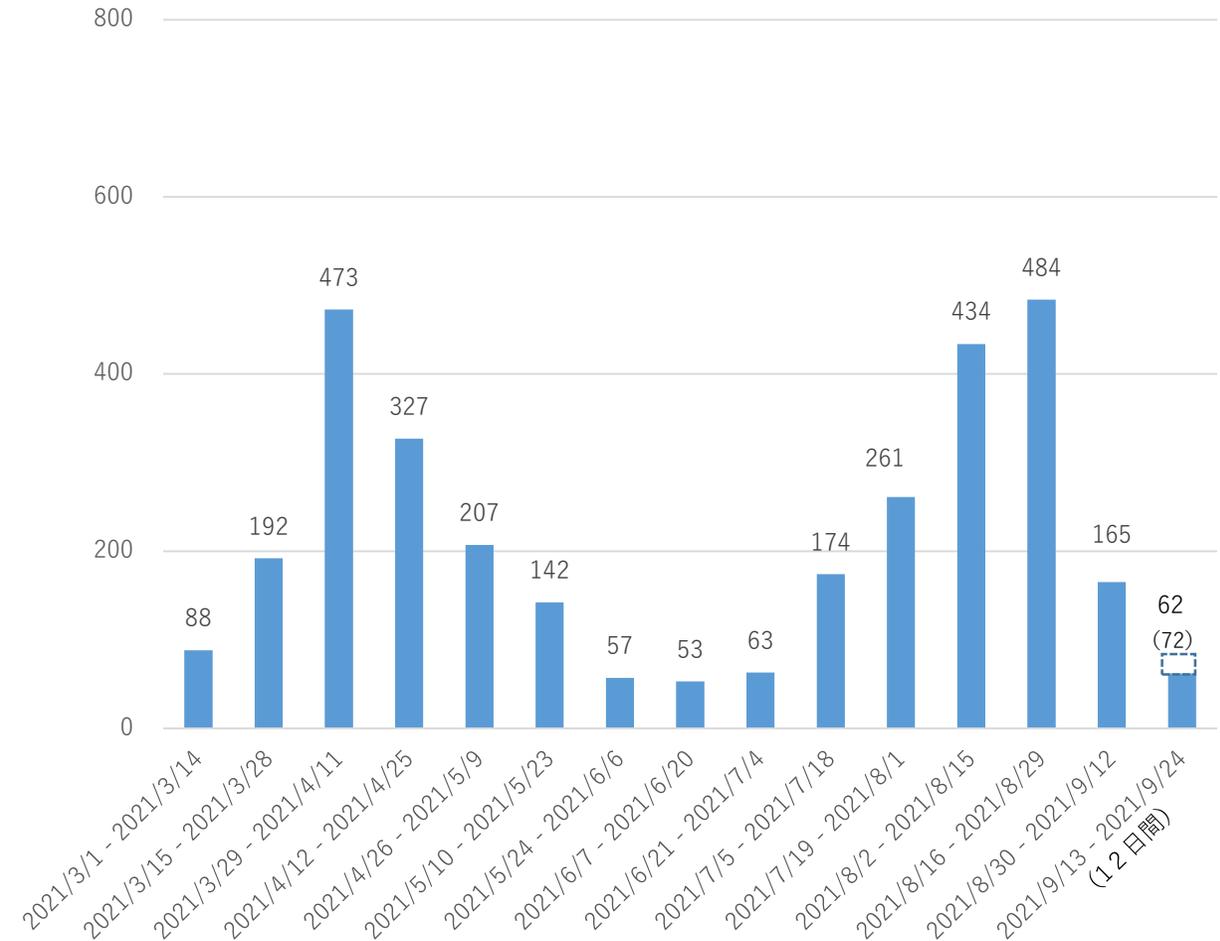
夜の街の関係者及び滞在者の状況（陽性者全体における該当者）

◆ 夜の街の関係者及び滞在者の人数は、6月21日にまん延防止等重点措置移行後、徐々に増加したが、8月の緊急事態措置移行後、再び減少。

夜の街の関係者及び滞在者の状況（全件：割合）



（3月1日以降9月24日までに判明した150,536事例の状況）
夜の街の関係者及び滞在者の状況（全件：実数）4日間の推定値

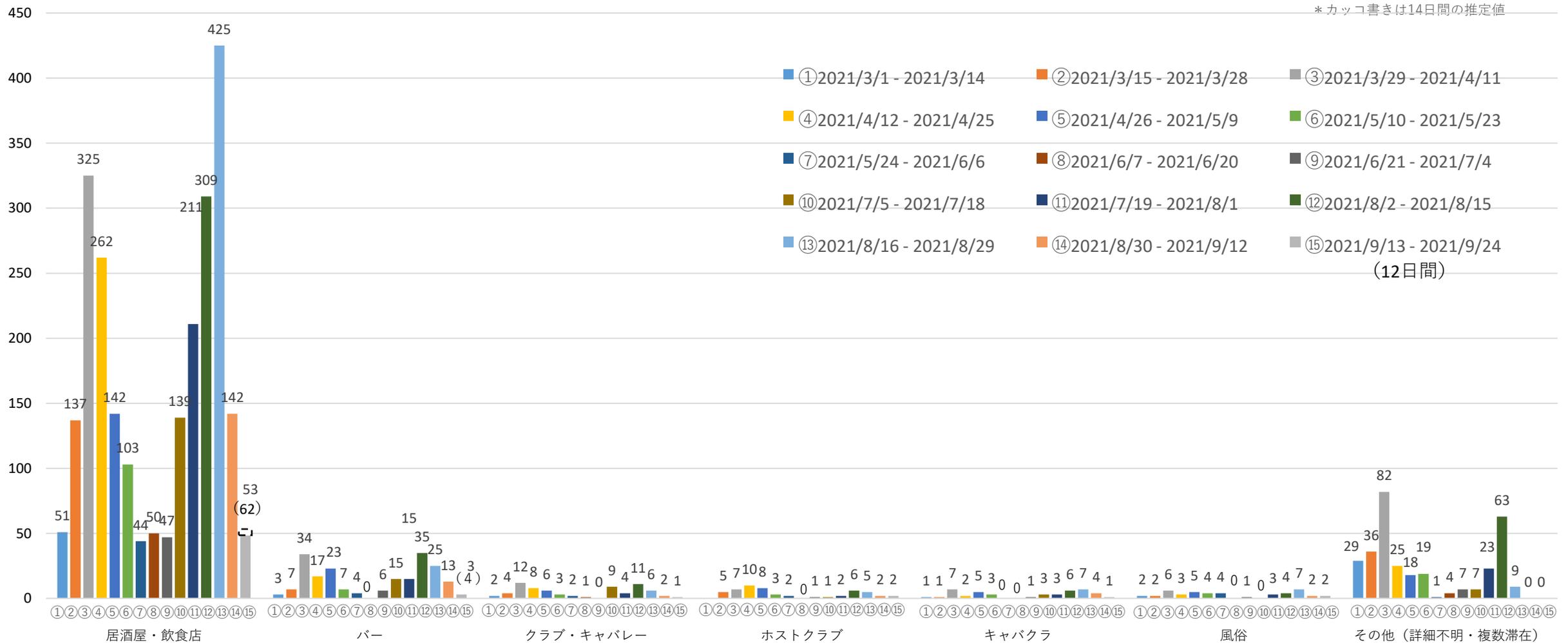


※該当・非該当は本人からの聞き取り情報による

夜の街の滞在分類別の状況

◆ 居酒屋・飲食店の滞在歴のある新規陽性者数は、緊急事態措置適用により、まん延防止等重点措置適用（6/21）前の水準まで減少。

（3月1日以降9月24日までに判明した3,184事例の状況）

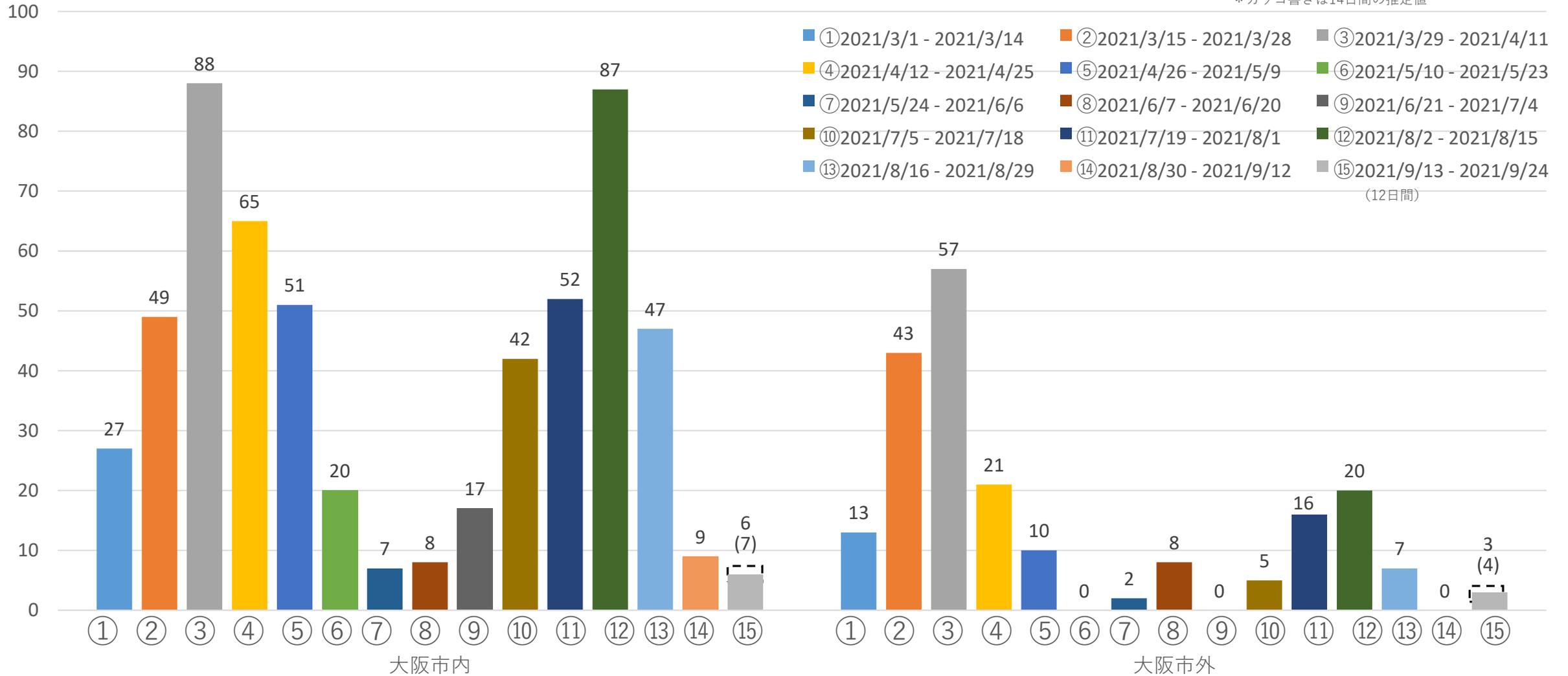


夜の街の滞在エリア別の状況

◆ 夜の街滞在者等の滞在エリアとしては、市内外ともに減少している。

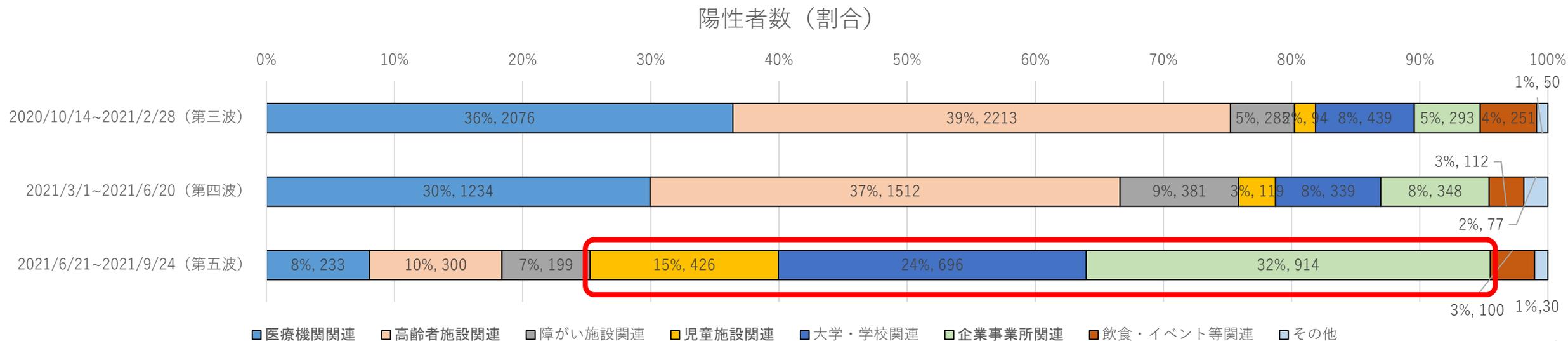
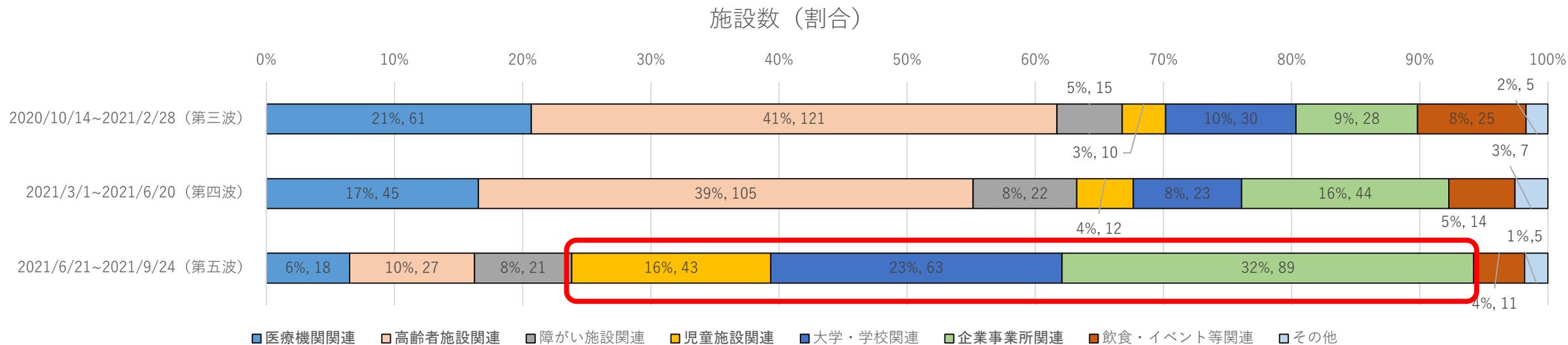
(3月1日以降9月24日までに判明した事例の状況)

*カッコ書きは14日間の推定値



第三波から第五波にかけてのクラスター状況【割合】

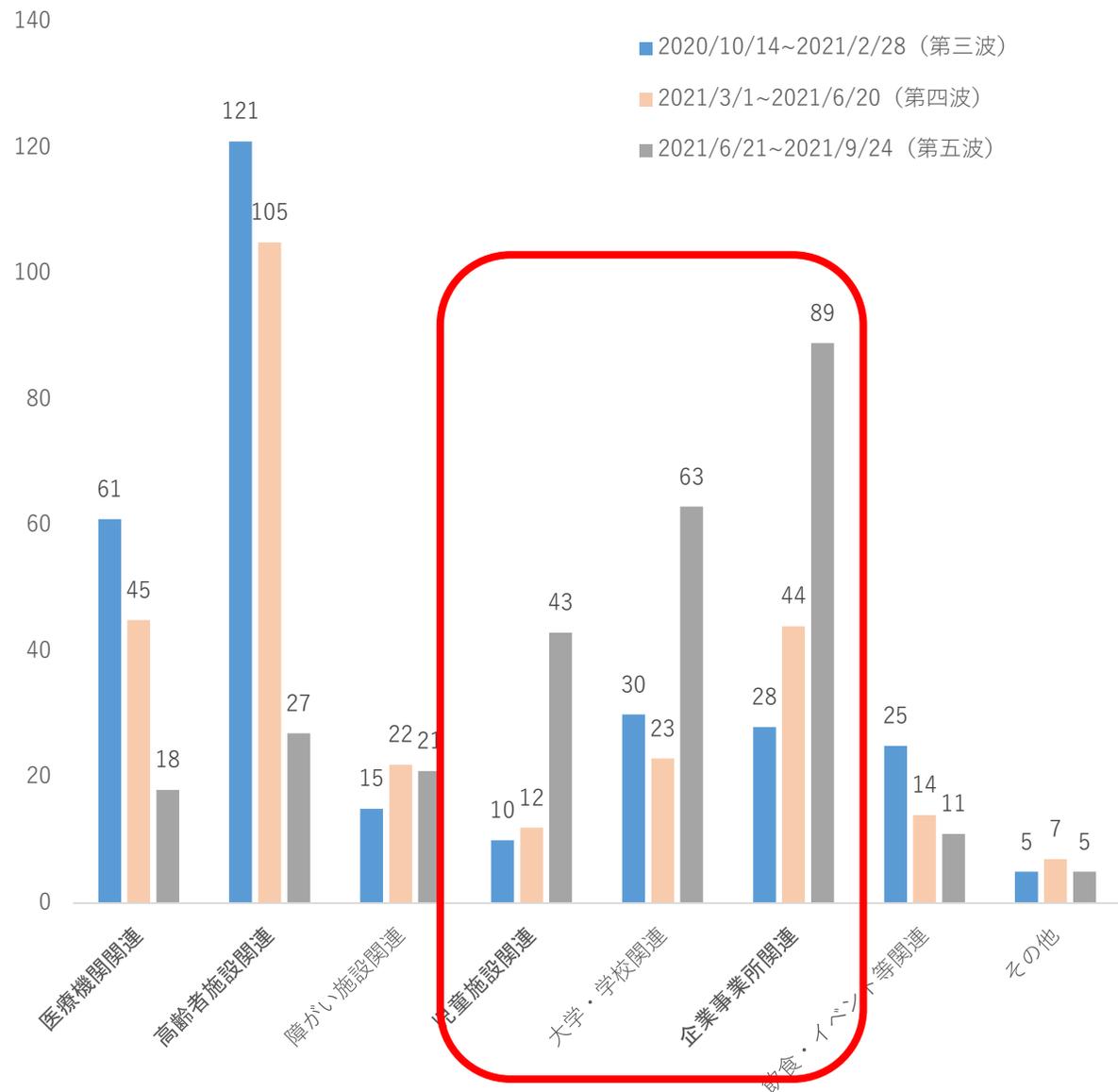
◆ 第五波は、児童施設関連、大学・学校関連、企業事業所関連の割合が大きく増加。



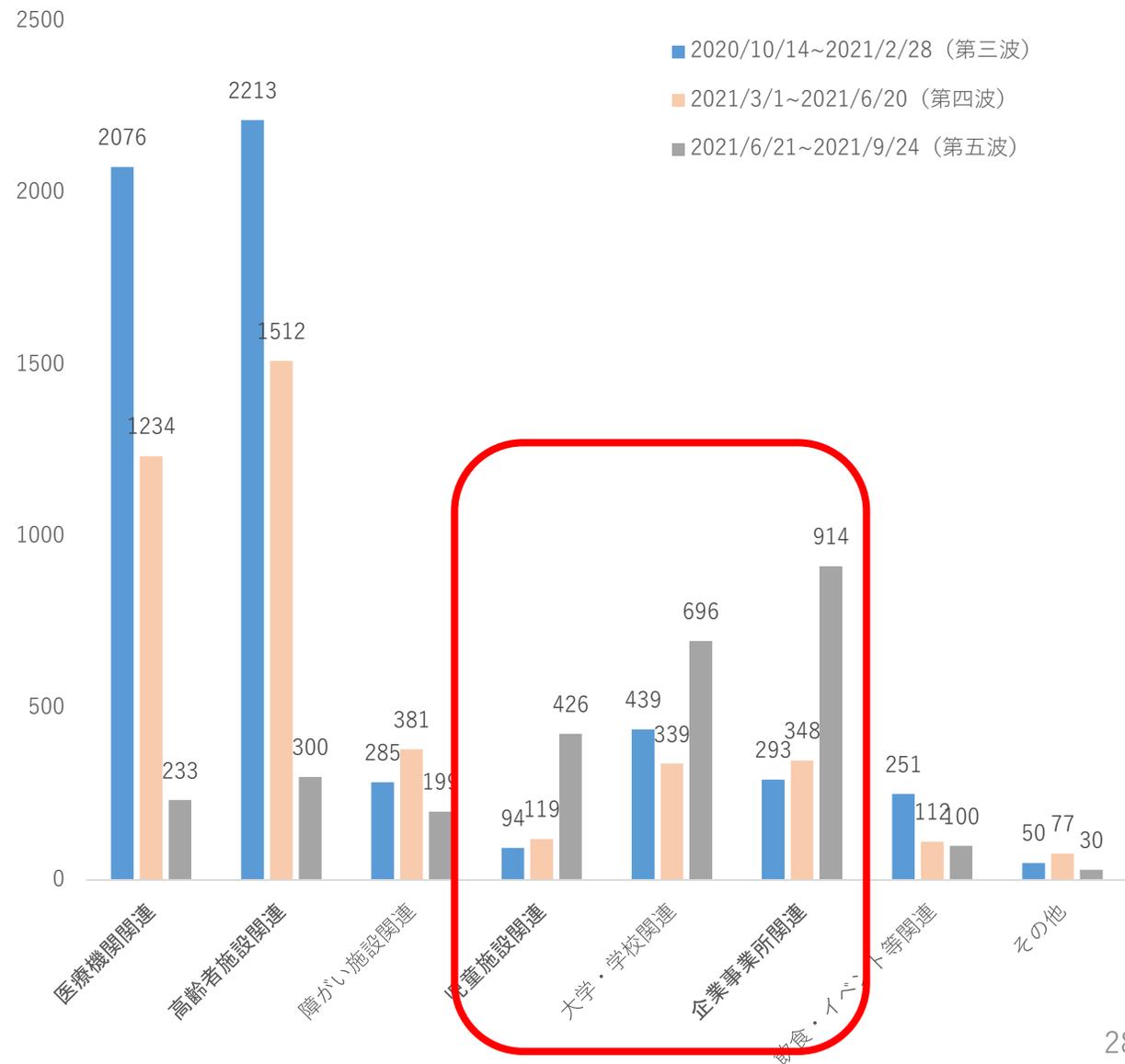
第三波から第五波にかけてのクラスター状況【実数】

本人からの聞き取り情報による

施設数



陽性者数

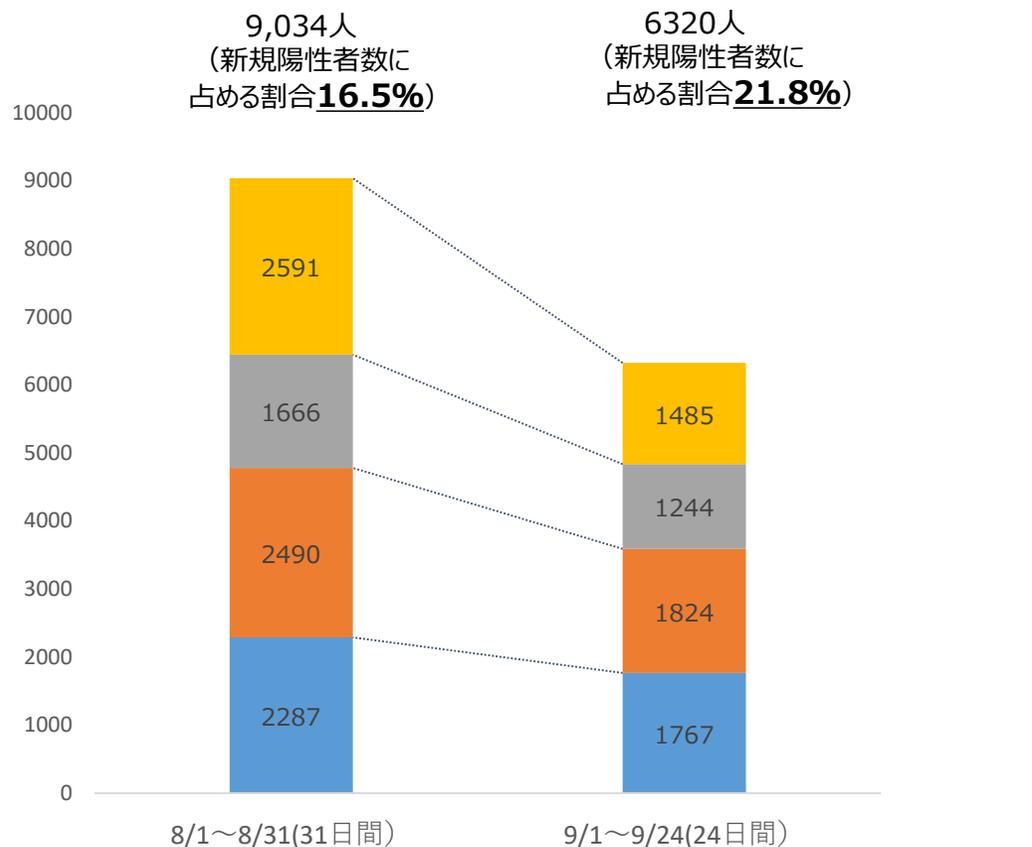


第五波 10代以下の新規陽性者やクラスター等の状況

◆ 9月に学校が本格的に始業し、小学校、中学校、高校でのクラスターが8月に比べさらに増加。
18歳以下の新規陽性者数は減少したが、全体に占める割合は増加している。

■ 第五波 18歳以下新規陽性者数の推移 (8/1~9/24時点)

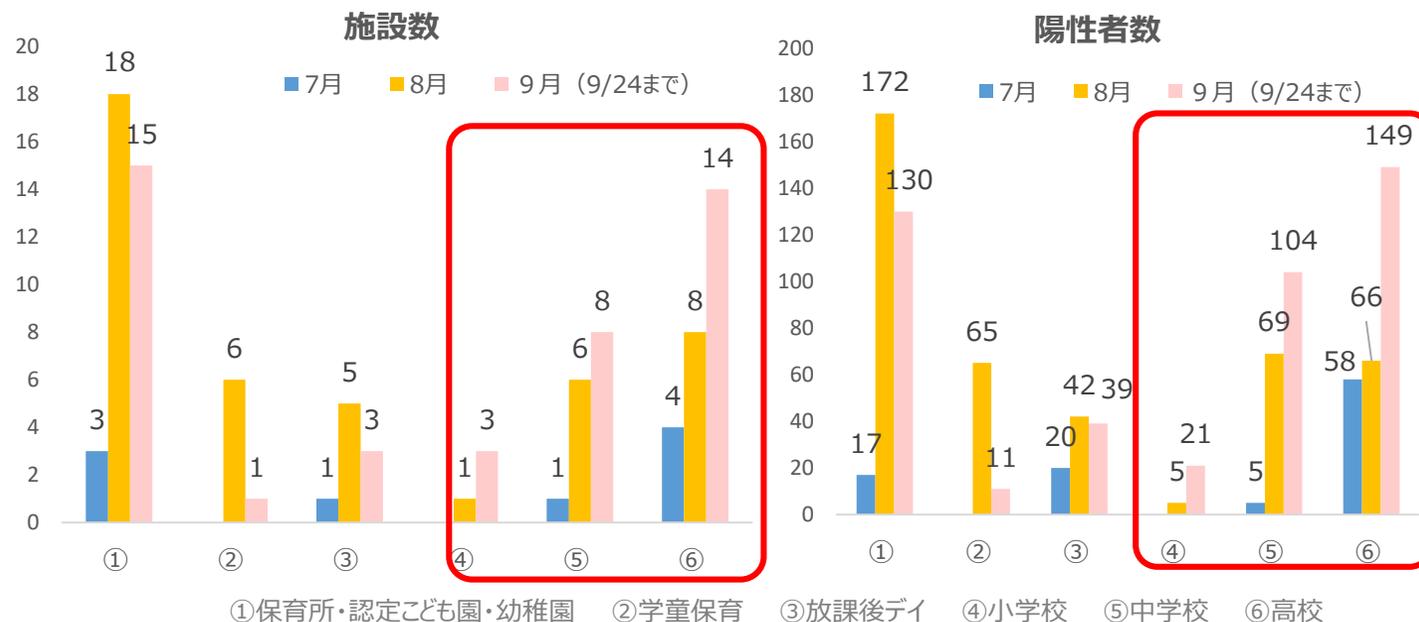
未就学児、小中学生、高校生等の新規陽性者数の推移



■ 未就学児 (0~6歳) ■ 小学生 (6~12歳) ■ 中学生 (12~15歳) ■ 高校生等 (15~18歳)

※HER-SYSより抽出

■ 第五波 児童・学校関連クラスター発生状況 (7/1~9/24時点)



■ 府立学校 (高校・支援学校 全176校) 臨時休業・府立学校在籍の新規陽性者数

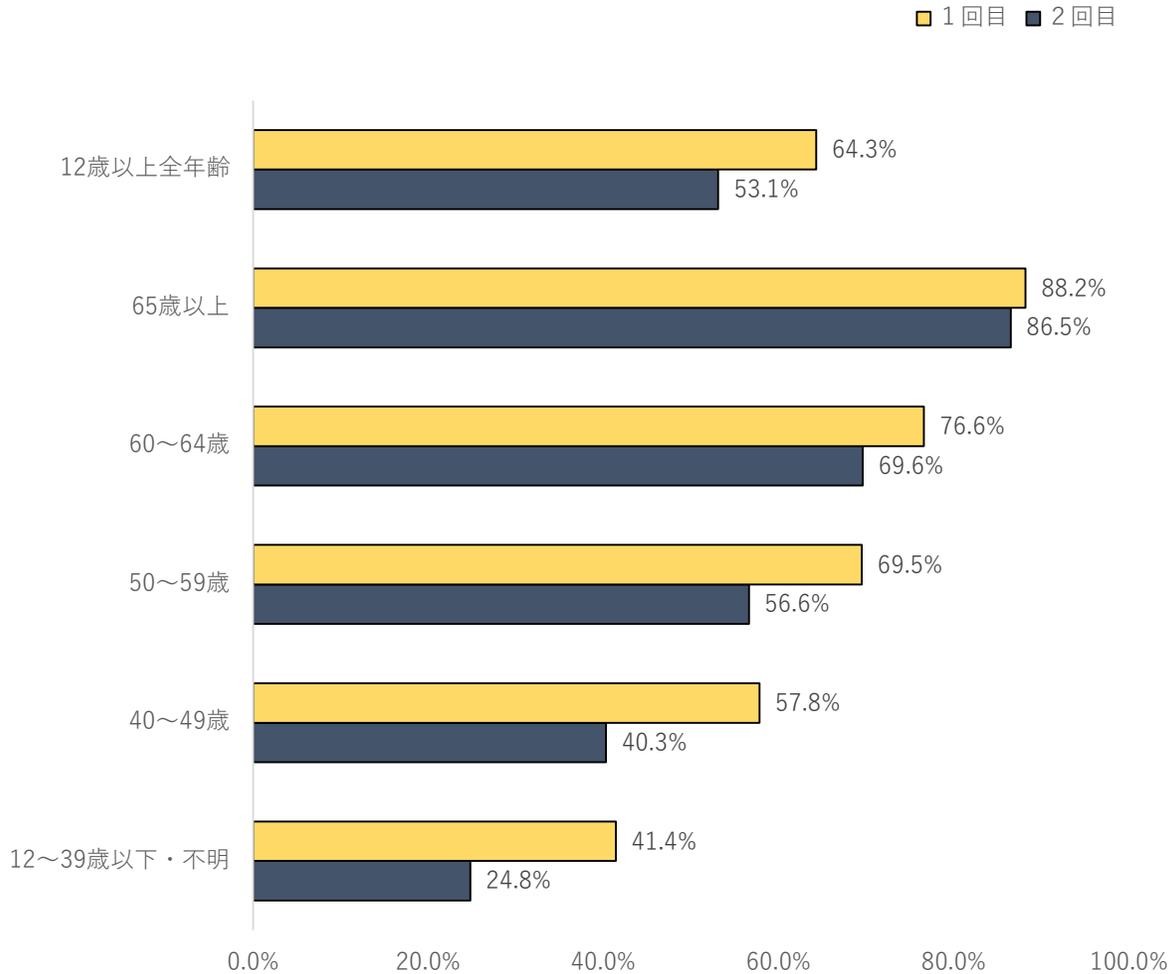
	7月	8月	9月 (24日時点)
臨時休業した学校数 (のべ数)	37校	143校	146校
府立学校在籍の陽性者数 (うち、教職員数)	170名 (うち16名)	1054名 (うち65名)	636名 (うち29名)

5 感染・療養状況と ワクチンの接種状況

年齢別ワクチン接種率（9月26日時点）

◆ ワクチン2回接種完了者の割合は、65歳以上で86.5%、40～64歳で51.4%、12歳以上39歳以下（不明含む）で24.8%。

年齢別ワクチン接種状況



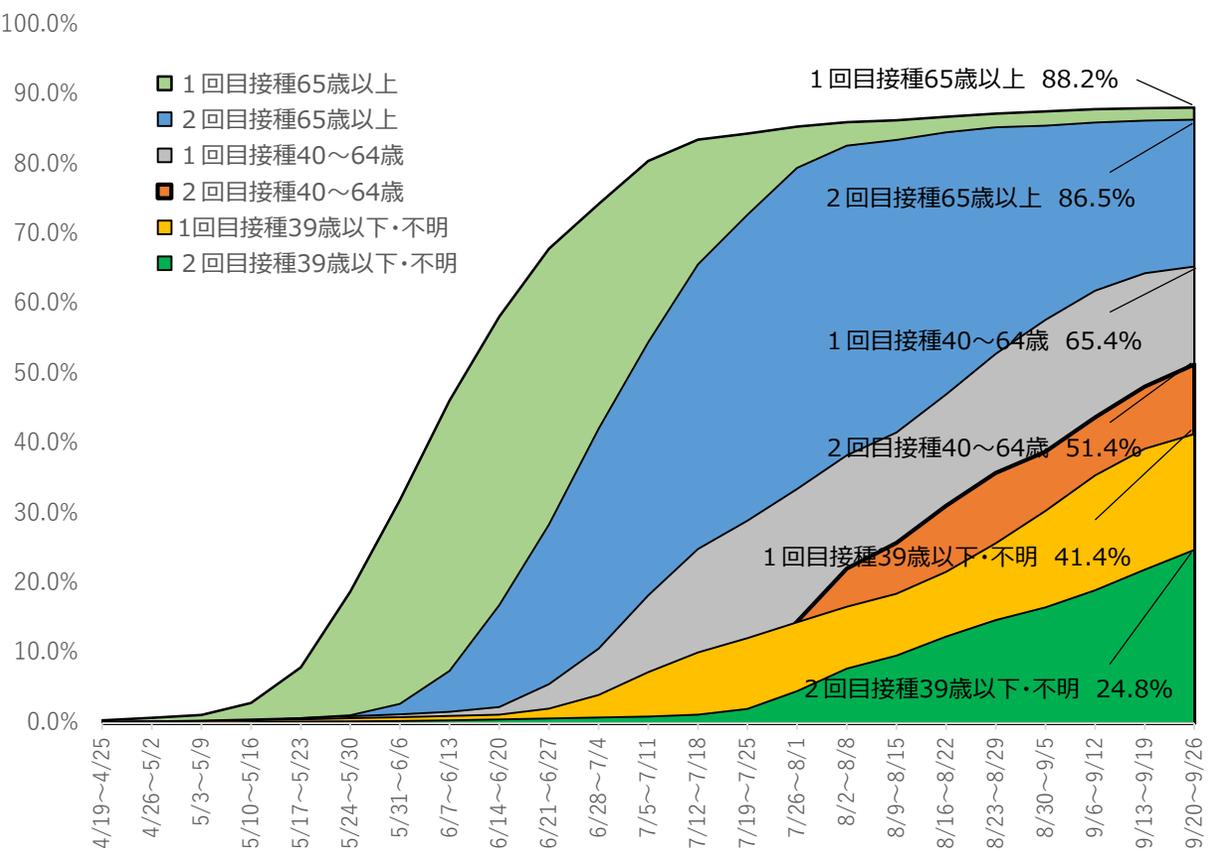
	人口	2回接種済 (人口に占める割合)	1回のみ接種 (人口に占める割合)	未接種 (人口に占める割合)
12歳以上 39歳以下・ 不明	2,621,601	650,764 (24.8%)	434,835 (16.6%)	1,536,002 (58.6%)
40～64歳	3,001,261	1,542,373 (51.4%)	421,338 (14.0%)	1,037,550 (34.6%)
65歳以上	2,385,612	2,063,060 (86.5%)	40,719 (1.7%)	281,833 (11.8%)

※ワクチン接種率（状況）：9月27日にVRSダッシュボードよりダウンロードした数値

年齢別ワクチン接種率及び新規陽性者数

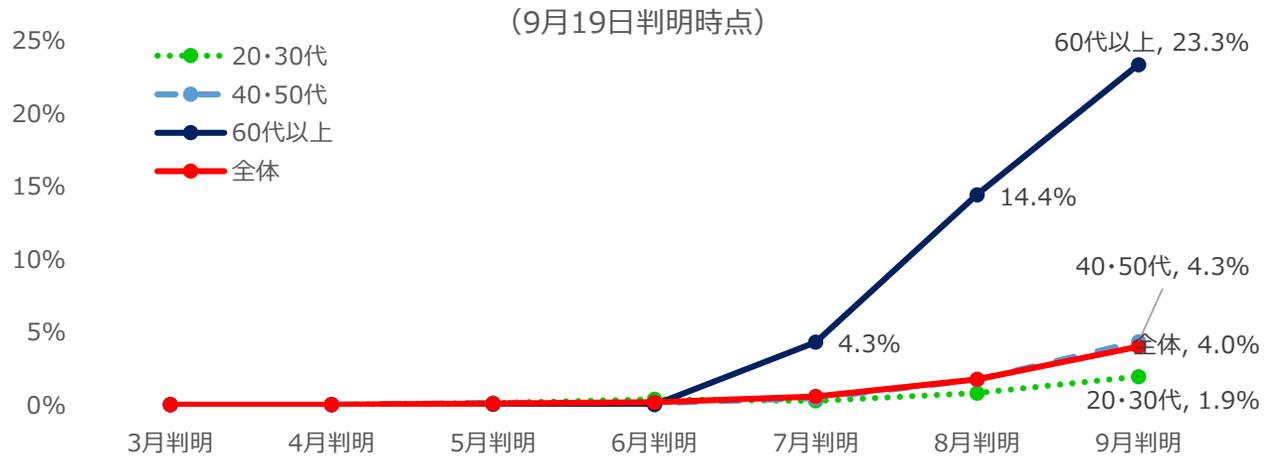
- ◆ 9月（9/1～9/19まで）に判明した新規陽性者のうち、2回接種後14日以降に陽性となった者は1,077名（4.0%）。
- ◆ 60代以上新規陽性者のうち、2回接種後14日以降に陽性となった者が23.3%。
（ワクチン接種が進むことで、2回接種後14日以降の陽性者数が増加している可能性がある。）

【ワクチン接種状況】



※府民全体のワクチン接種率（状況）：9月27日にVRSダッシュボードよりダウンロードした数値
39歳以下・不明の接種率は、接種対象の12歳以上の人口で算出

新規陽性者における2回接種後14日以降に発症した者の割合の推移（判明月別）



9月判明	新規陽性者数	2回接種後14日以降発症		接種なし・不明		その他 (1回接種済または2回接種後14日未満や発症日等不明)	
		陽性者数	割合	陽性者数	割合	陽性者数	割合
20・30代	10,793	207	1.9%	9,687	89.8%	899	8.3%
40・50代	7,024	303	4.3%	5,472	77.9%	1,249	17.8%
60代以上	2,351	548	23.3%	1,330	56.6%	473	20.1%
総計	27,052	1,077	4.0%	23,199	85.8%	2,776	10.3%

※陽性者のワクチン接種状況及び発症日は保健所による聞き取りやHER-SYSデータに基づく（9月19日判明時点）
※無症状病原体保有者は報道提供日-1日を発症日とした。

ワクチン接種歴別のワクチン接種人口当たりの新規陽性者数（10万人対）

◆ 各年代ともに、ワクチン未接種者における新規陽性者数と比べ、ワクチン接種者における新規陽性者数は少ない。ただし、2回接種後14日以降に陽性となった者（無症状病原体保有者を含む）が確認されていることから、ワクチン接種後も感染予防対策の徹底が必要。

39歳以下（年齢不明含む）



40～64歳



65歳以上



※府民全体のワクチン接種率（状況）：9月27日にVRSダッシュボードよりダウンロードした数値
 ※陽性者のワクチン接種状況及び発症日は保健所による聞き取りやHER-SYSデータに基づく（9月19日判明時点）
 ※無症状病原体保有者は報道提供日－1日を発症日とした。

【算出方法】

未接種：（各期間の新規陽性者数（ワクチン未接種）÷当該期間最終日の累計ワクチン未接種者数） × 10万

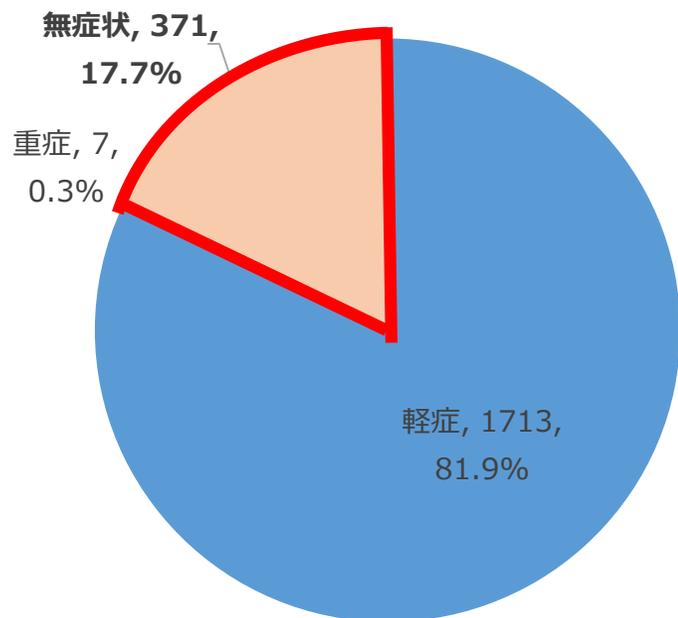
2回接種後14日以降：（各期間の新規陽性者数（ワクチン2回接種後14日以降）÷当該期間最終日の累計ワクチン2回接種後14日以降の人数） × 10万

ワクチン接種歴別の陽性判明時症状（9月19日判明時点）

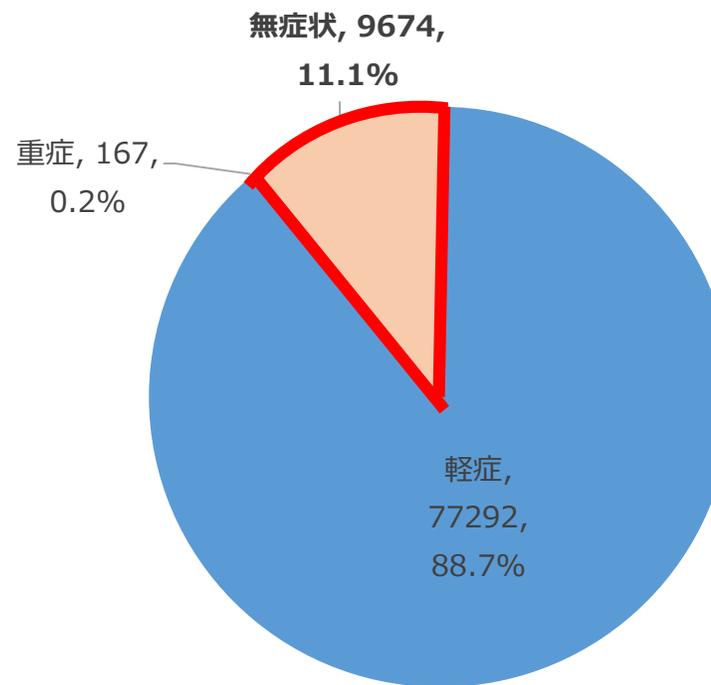
◆ ワクチン2回接種後14日以降に陽性となった者における無症状病原体保有者（陽性判明時）の割合は、ワクチン未接種者における同割合より高い。

ワクチンには発症・重症化予防効果が期待されるが、症状に気づかないままに周囲に感染させる可能性もあることから、ワクチン接種後も感染予防対策が必要。

ワクチン2回接種後14日以降（6月1日から9月19日）



ワクチン未接種（6月1日から9月19日）※症状不明事例除く



新規陽性者と重症・死亡例のワクチン接種歴（令和3年9月19日判明時点）

- ◆ 6月以降の新規陽性者のうち、2回接種後14日以降に陽性となった者は2,091名であった。
2,091名のうち、重症化した者は15名、死亡に至った者は13名（重症例15名のうち、2名は死亡のため重複）。
- ◆ ワクチン接種歴別の重症・死亡の割合は、未接種者に比べ、2回接種後14日以降に陽性となった者の方が低かった。

年代別新規陽性者と重症・死亡例のワクチン接種歴（6/1から9/19判明分）

	新規陽性者数 【A】	2回接種後14日以降に発症						接種なし・不明						その他 (1回接種済または2回接種後14日未満や発症日等不明)					
		陽性者数 【B】	割合 【B/A】	重症 【C】	重症者の割合 【C/B】	死亡 【D】	死亡者の割合 【D/B】	陽性者数 【E】	割合 【E/A】	重症 【F】	重症者の割合 【F/E】	死亡 【G】	死亡者の割合 【G/E】	陽性者数 【H】	割合 【H/A】	重症 【I】	重症者の割合 【I/H】	死亡 【J】	死亡者の割合 【J/H】
20・30代	42,274	422	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	39,781	94.1%	84	0.2%	4	0.0%	2,071	4.9%	4	0.2%	1	0.0%
40・50代	25,425	561	2.2%	1	0.2%	0	0.0%	22,045	86.7%	483	2.2%	44	0.2%	2,819	11.1%	44	1.6%	1	0.0%
60代以上	7,375	1,077	14.6%	14	1.3%	13	1.2%	4,967	67.3%	295	5.9%	174	3.5%	1,331	18.0%	42	3.2%	37	2.8%
総計	96,067	2,091	2.2%	15	0.7%	13	0.6%	87,460	91.0%	865	1.0%	223	0.3%	6,516	6.8%	90	1.4%	39	0.6%

※無症状病原体保有者は報道提供日-1日を発症日とした。

※ワクチン接種状況及び発症日は保健所による聞き取りやHER-SYSデータに基づく（9月19日判明時点）

※重症率及び死亡率は陽性者数に占める重症者・死亡者の割合。割合は9月19日時点までの重症及び死亡者数に基づく。今後、重症及び死亡者数・新規陽性者数の推移により変動。